

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-6

< 第19週 >

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向



注目すべき感染症

< 今週は該当記事はありません >



病原体情報
P.7-9

インフルエンザウイルス 2012/13シーズン



速報

< 今週は該当記事はありません >



海外感染症情報
P.10-17

世界におけるインフルエンザ流行状況 / 新種のコロナウイルス感染症について / 鳥インフルエンザA(H7N9)の患者が発生しています / ニジェールで黄熱の患者が発生しました



感染症の話
P.18

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(19週)
P.19-24



19週のデータ
P.25-38



発生動向総覧

< 第19週コメント > 5月15日集計分

全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核316例

3類感染症

細菌性赤痢3例 菌種: *S. sonnei*(D群)3例__感染地域: インド1例、タイ/カンボジア1例、ウガンダ/ルワンダ1例

腸管出血性大腸菌感染症7例(有症者5例、うちHUS なし)

感染地域: 国内7例

国内の感染地域: 栃木県1例、群馬県1例、滋賀県1例、岡山県1例、福岡県1例、長崎県1例、不明1例

年齢群: 1歳(1例)、3歳(1例)、6歳(1例)、10代(1例)、20代(2例)、30代(1例)

血清型・毒素型: O26 VT1(1例)、O111 VT1(1例)、O157 VT1・VT2(1例)、O157 VT2(1例)、O157 VT不明(1例)、O165 VT1・VT2(1例)、その他・不明(1例)

累積報告数: 253例(有症者177例、うちHUS 7例、死亡なし)

腸チフス2例 感染地域: シンガポール1例、バングラデシュ1例

パラチフス1例 感染地域: カンボジア

4類感染症

A型肝炎1例 感染地域: 東京都

つつが虫病1例 感染地域: 長野県

デング熱2例 感染地域: インドネシア1例、バングラデシュ1例

レジオネラ症6例(肺炎型6例、うち1例死亡)

感染地域: 兵庫県2例、神奈川県1例、愛知県1例、広島県1例、長崎県1例

年齢群: 40代(1例)、60代(2例)、70代(1例)、80代(1例)、90代(1例)

5類感染症

アメーバ赤痢6例(腸管アメーバ症6例)

感染地域: 北海道1例、東京都1例、国内(都道府県不明)1例、オーストリア1例、カンボジア1例、中国1例

感染経路: 経口感染3例、性的接触3例(異性間3例)

ウイルス性肝炎2例 B型2例__感染経路: 不明2例

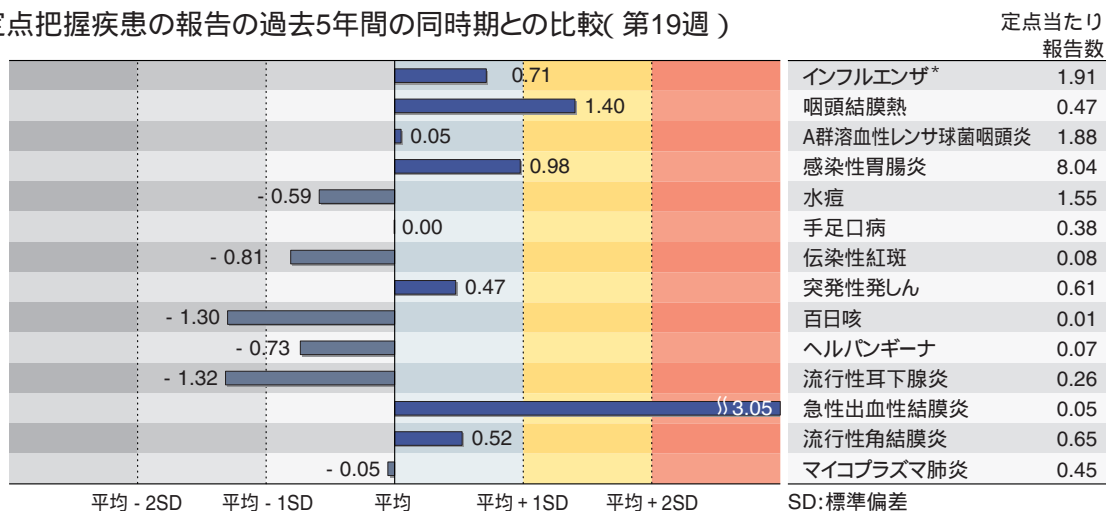
急性脳炎3例 病原体不明3例__年齢群: 1歳(1例) 2歳(1例) 3歳(1例)
 クロイツフェルト・ヤコブ病1例
 孤発性プリオン病古典型
 劇症型溶血性レンサ球菌感染症4例
 年齢群: 8歳(1例) 80代(2例) 90代(1例)
 後天性免疫不全症候群13例(AIDS 6例、無症候6例、その他1例)
 感染地域: 国内9例、国内(都道府県不明)中国1例、韓国1例、国内・国外不明2例
 感染経路: 性的接触9例(異性間2例、同性間6例、異性/同性間1例) 不明4例
 ジアルジア症1例 感染地域: 千葉県
 侵襲性インフルエンザ菌感染症2例〔うち、肺炎1例__菌検出検体: 血液2例〕
 年齢群: 10 ~ 14歳(1例) 80代(1例)
 侵襲性肺炎球菌感染症33例〔うち、肺炎のみ13例、髄膜炎のみ2例(重複なし)__菌検出検体: 血液31例、血液・髄液1例、髄液1例〕
 年齢群: 1歳(3例) 2歳(1例) 3歳(1例) 25 ~ 29歳(1例) 40代(2例) 50代(2例) 60代(5例) 70代(4例) 80代(11例) 90代(2例) 100代(1例)
 梅毒11例(早期顕症I期1例、早期顕症II期8例、無症候2例)
 バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例
 年齢群: 50代(1例) 70代(1例)
 風しん587例(検査診断例407例、臨床診断例180例)
 感染地域: 大阪府128例、東京都82例、神奈川県46例、兵庫県27例、埼玉県18例、千葉県14例、京都府11例、福岡県11例、鹿児島県10例、和歌山県9例、茨城県6例、福島県4例、静岡県4例、愛知県4例、北海道3例、宮城県3例、滋賀県3例、岡山県3例、香川県3例、石川県2例、長野県2例、三重県2例、島根県2例、熊本県2例、山形県1例、新潟県1例、山梨県1例、奈良県1例、鳥取県1例、広島県1例、山口県1例、高知県1例、佐賀県1例、宮崎県1例、国内(都道府県不明)177例、米国1例
 年齢群: 0歳(5例) 1歳(4例) 3歳(2例) 4歳(1例) 5 ~ 9歳(6例) 10 ~ 14歳(13例) 15 ~ 19歳(34例) 20 ~ 24歳(88例) 25 ~ 29歳(72例) 30 ~ 34歳(75例) 35 ~ 39歳(103例) 40代(117例) 50代(54例) 60代(13例)
 累積報告数: 6,725例(検査診断例4,754例、臨床診断例1,971例)
 麻しん6例〔麻しん(検査診断例3例、臨床診断例2例) 修飾麻しん1例〕
 感染地域: 神奈川県2例、埼玉県1例、岐阜県1例、大阪府1例、国内(都道府県不明)1例
 年齢群: 20 ~ 24歳(2例) 30 ~ 34歳(2例) 35 ~ 39歳(1例) 40代(1例)
 累積報告数: 124例〔麻しん(検査診断例44例、臨床診断例50例) 修飾麻しん30例〕

(補) 2012年第19週から2013年第18週までに診断されたものの報告遅れとして、レプトスピラ症1例(感染地域 : 岡山県__感染源 : 不明)、急性脳炎4例(アデノウイルス1例__年齢群 : 2歳 . ロタウイルス1例__年齢群 : 2歳 . 病原体不明2例__年齢群 : 3歳(1例)、4歳(1例))、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例(30代(1例)、80代(1例))などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第19週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。(*2009年のパンデミックの影響を受けています。)

インフルエンザ

定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では宮崎県(6.61)、富山県(4.56)、福岡県(4.25)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は388例と増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約80%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では佐賀県(2.22)、富山県(1.03)、宮崎県(0.94)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では富山県(4.86)、石川県(4.38)、新潟県(3.89)、鳥取県(3.89)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では大分県(18.44)、新潟県(15.03)、島根県(13.35)が多い。

水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では宮崎県(3.25)、愛媛県(3.24)、沖縄県(3.24)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では沖縄県(3.94)、島根県(3.26)、福岡県(2.53)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では富山県(0.93)、新潟県(0.39)、岩手県(0.38)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では大分県(0.06)が多い。

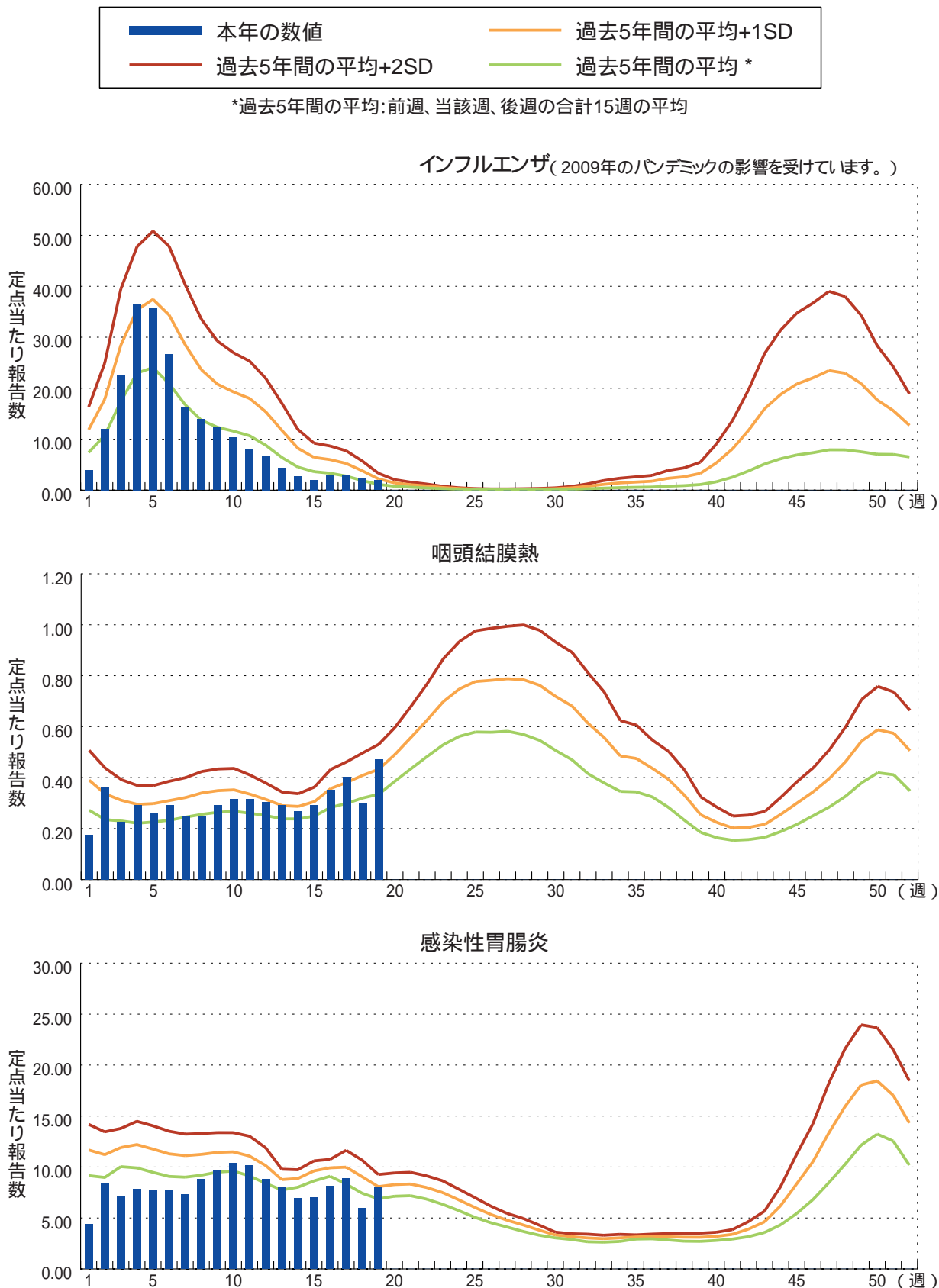
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は増加した。都道府県別では滋賀県(0.41)、佐賀県(0.35)、山口県(0.30)が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では秋田県(0.97)、岩手県(0.90)、福井県(0.82)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では富山県(2.60)、沖縄県(1.57)、青森県(1.50)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2013年第19週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html>)からの引用です。

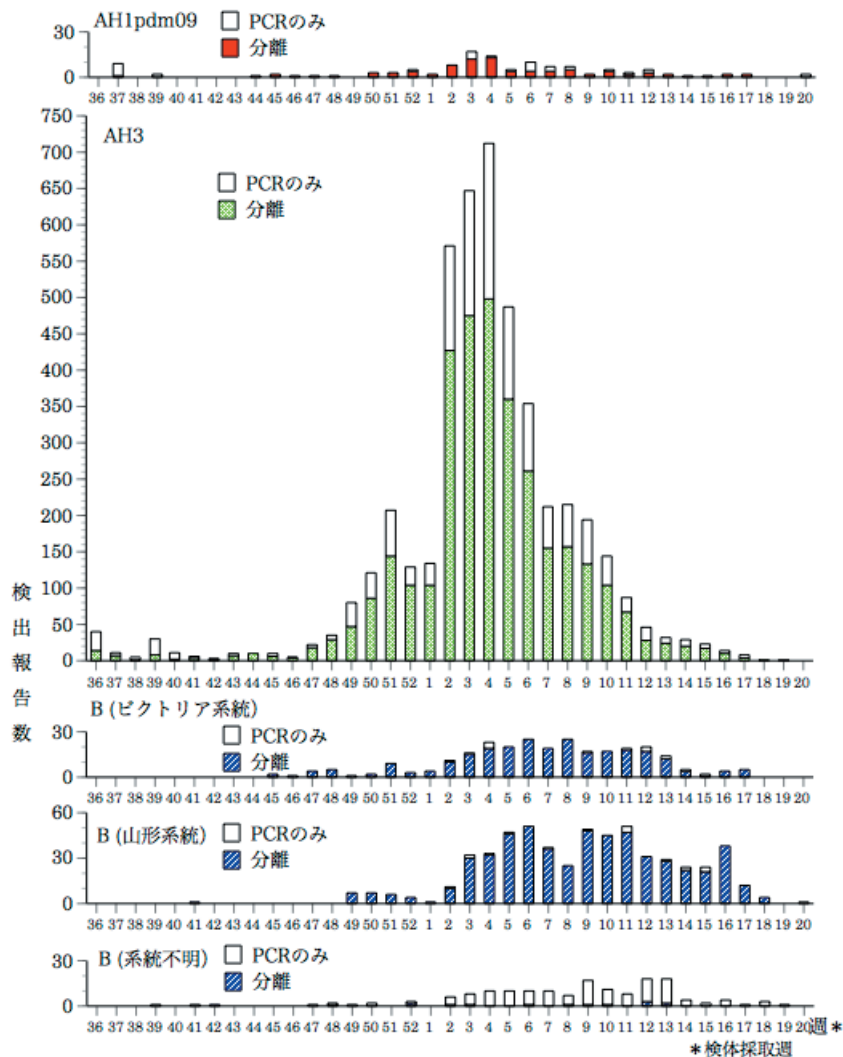
国立感染症研究所・感染症疫学センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2013年5月16日現在報告分)

インフルエンザウイルス 2012/13シーズン

2012/13シーズン(2012年第36週/9月～2013年第35週/8月)は当初よりAH3亜型が主に検出され、2012年第47週以降増加し始め、2013年第4週をピークに以降減少している。B型は2013年第2週から増加し始め、第12週以降はB型の報告数がAH3亜型を上回っている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2012年第36週～2013年第20週
(病原微生物検出情報：2013年5月16日現在報告数)

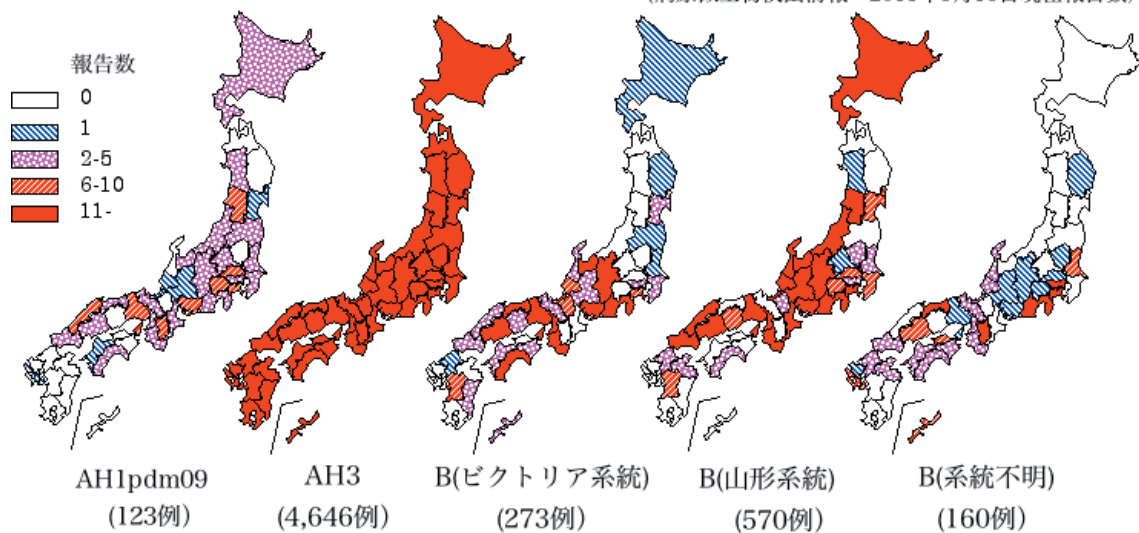


(データは現在週および過去の週に遡って追加が見込まれる)
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



2012年第36週～2013年第20週の累積では、AH1pdm09が32都道府県から123件、AH3亜型が全都道府県から4,646件、B型はビクトリア系統株が32都道府県から273件、山形系統株が33都道府県から570件、系統不明株が30都道府県から160件報告されている。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2012年第36週～2013年第20週
(病原微生物検出情報：2013年5月16日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



2013年第16～20週の5週間では、AH1pdm09が5県から6件(三重県2件、千葉県、福井県、長野県、広島県各1件)、AH3亜型が14都道府県から24件(三重県5件、北海道、島根県各3件、香川県、大分県各2件など)、B型はビクトリア系統株が5道県から9件(宮城県3件、千葉県、福井県各2件、北海道、長野県各1件)、山形系統株が15道府県から55件(山形県、長野県各11件、北海道、島根県各5件、宮城県、富山県各4件など)、系統不明株が7都県から9件報告されている。このうち、輸入例からの分離・検出が6件(AH1pdm09が3件、AH3亜型3件)報告されている。

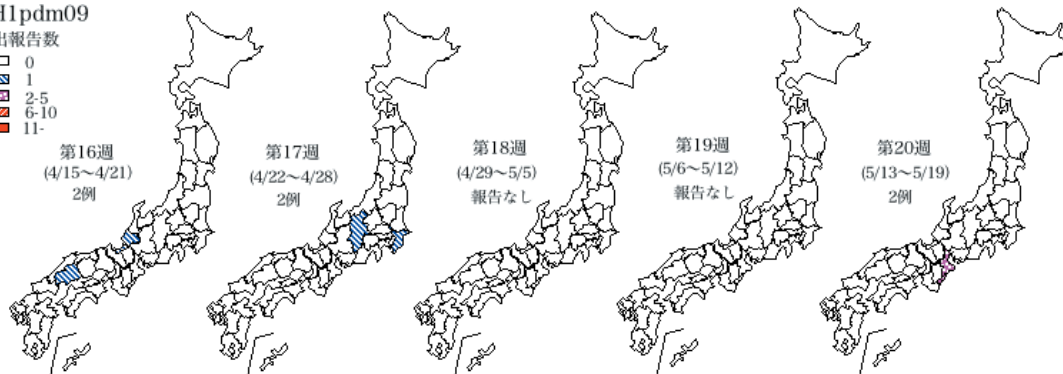
インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-inf.html> を参照ください。

週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2013年第16週～第20週

(病原微生物検出情報：2013年5月16日現在報告数)

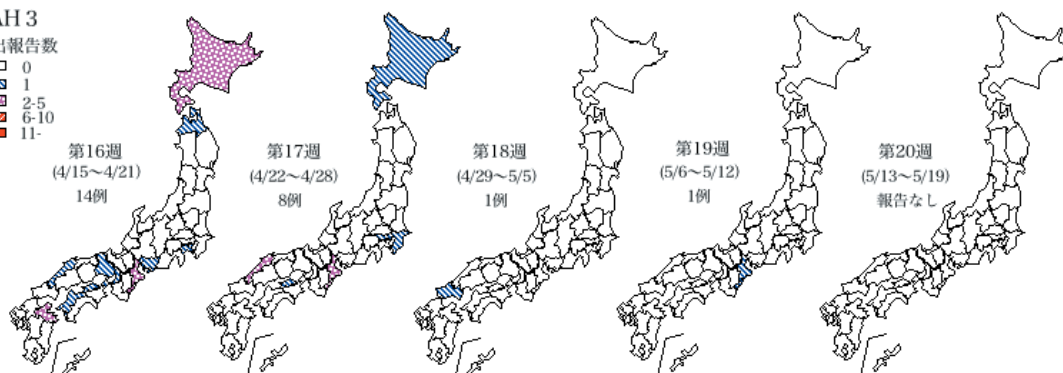
AH1pdm09

検出報告数
 0
 1
 2-5
 6-10
 11-



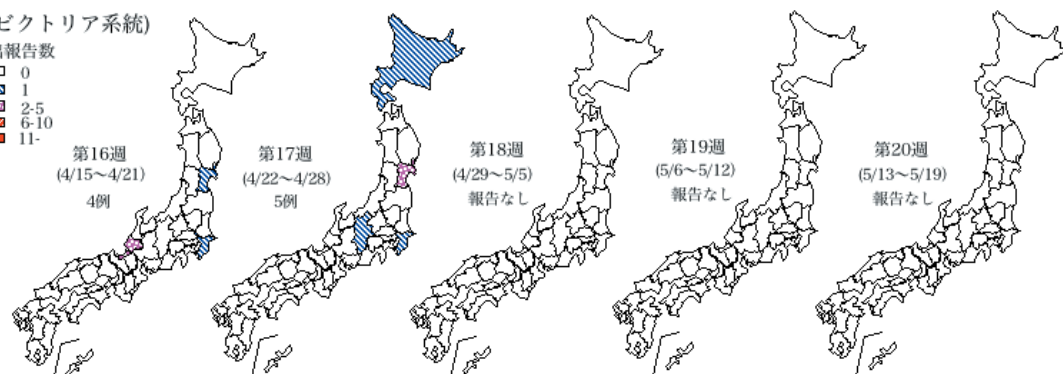
AH 3

検出報告数
 0
 1
 2-5
 6-10
 11-



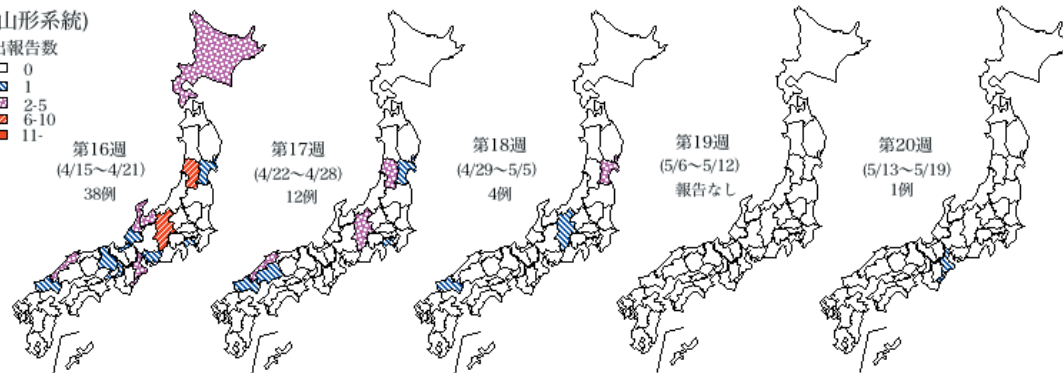
B (ビクトリア系統)

検出報告数
 0
 1
 2-5
 6-10
 11-



B (山形系統)

検出報告数
 0
 1
 2-5
 6-10
 11-



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を検体採取週別に図に示した





海外感染症情報

*関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

世界におけるインフルエンザ流行状況

2013年5月10日 WHO

【要約】

- ・北米、ヨーロッパ、北アジアのほとんどの地域ではインフルエンザのシーズンは、シーズンオフの水準で、徐々に終息しつつあります。しかし、数か国では、依然として、低い水準の伝播が続いていると報告されました。
- ・北半球の温帯地域における伝播の持続は、北米とヨーロッパの数か国で、シーズンの終わりに出現したインフルエンザB型ウイルスの増加に関連しています。それまでは、北米ではインフルエンザA(H3N2)、ヨーロッパではインフルエンザA(H1N1)pdm09が優勢でした。北アジアでは、インフルエンザA(H3N2)とインフルエンザA(H1N1)pdm09が検出され、その割合は国によって異なりました。
- ・熱帯地域のインフルエンザの活動性は低い水準であり、南半球のインフルエンザの活動性は、依然としてシーズンオフの水準です。
- ・今シーズンに解析されたインフルエンザA型は、大部分が今シーズンに北半球で使用されている3価ワクチンに含まれている株に抗原的に類似していました。解析されたインフルエンザB型のうち、山形系統は3価ワクチンに推奨されたウイルス株に抗原的に類似していましたが、B型ウイルスのうち10%から30%がビクトリア系統でした。今シーズンは、これまでに、オセルタミビルとザナミビルに耐性を示すウイルスは、非常に少数ですが検出されました。
- ・中国では、これまでに、インフルエンザA(H7N9)に感染した患者が131人報告されており、このうち32人が死亡しました。詳細はWHOのホームページに掲載されています。
- ・北半球のインフルエンザシーズンのまとめは、5月31日付のWHOの疫学週報(World Epidemiological Report)に掲載される予定です。

【北半球の温帯地域】

・北米

北米のインフルエンザシーズンは、カナダと米国では1月上旬にピークに達し、メキシコは両国より2週間遅れてピークに達した後、活動性は低い水準となりました。

カナダでは、集団発生の件数と州に報告される著しい呼吸器疾患の活動性は低い水準となりましたが、シーズンオフの水準にまでは至っていません。国全体でのインフルエンザ様疾患(ILI)の受診率は、4月第2週は患者1,000人当たり23.8でしたが、直近の報告週は15.2に減少しました。インフルエンザウイルスが陽性となった割合は、ピーク時には35%でしたが、最近数週間は比較的变化がなく、12%と若干増加しました。インフルエンザ陽性検体のうち、インフルエンザB型が検出される割合は増加しており、1月第3週は2.1%でしたが、4月最終週は81.7%でした。今シーズンは、インフルエンザA(H3N2)が最も多く検出されており、昨年8月26日以降に亜型解析されたインフルエンザウイルス(11,107株)のうち70.2%を占めています。

5月第1週に、予防接種監視活動(IMPACT)ネットワークによって、インフルエンザと確定された小児の入院患者は新たに15人が報告され、そのうち12人がインフルエンザB型に関連していました。同じ週に、インフルエンザ研究ネットワーク(PHAC/CIHR Influenza Research Network)の重篤な転帰に至った事例のサーベイランスネットワークによって、インフルエンザと確定された成人の入院患者は4人が報告されました。このうち3人がインフルエンザB型に関連し、1人がイン

フルエンザA(H1N1)pdm09に関連していました。

シーズン当初から、国立微生物学研究所で1,145株のインフルエンザウイルスの抗原解析が行われ、189株がインフルエンザA(H1N1)pdm09で、565株がインフルエンザA(H3N2)で、391株がインフルエンザB型でした。インフルエンザA型は、すべて、今シーズンに北半球で使用されているワクチン株に抗原的に類似しており、インフルエンザB型ウイルスのうち、313株は、今シーズンに北半球で使用されているワクチン株であるB/Wisconsin/01/2010(山形系統)に抗原的に類似していましたが、78株はB/Brisbane/60/2008(ビクトリア系統)に類似していました。今シーズンは、検査された1,078株のウイルスのうち、インフルエンザA(H3N2)の1株がオセルタミビルとザナミビルに耐性を示しました。

米国では、インフルエンザの活動性は12月下旬から1月上旬にかけてピークに達した後、5月第1週の活動性は減少し続けており、季節性の閾値を下回っています。国全体では、ILIの外来受診率は、国の閾値である2.2%を下回り、1.0%でした。ILI患者の検体でインフルエンザが陽性であった割合は、昨年最終週に38%とピークに達した後、4月最終週は6.5%(2,746検体中177検体)と減少しました。

122都市の死亡報告システムを通して報告された肺炎とインフルエンザによる全死亡の割合は、1月第4週に9.8%とピークに達した後、6.6%まで減少し、流行閾値の7.2%を下回りました。シーズン当初からの肺炎とインフルエンザによる全死亡者数は、最近のシーズンに比べ、比較的高いです。検査で確定診断されたインフルエンザに関連した入院患者は人口10万人当たり44.2であり、過去3シーズンに比べて高くなっていますが、特に65歳を超える年齢層で高く、全報告数の50%を占めました。入院患者のうち、9,757人(79.2%)はインフルエンザA型に関連し、2,476人(20.1%)はインフルエンザB型に関連していました。

シーズン当初から、疾病予防管理センター(CDC)は2,317株のインフルエンザウイルスの抗原解析を行いました。このうち234株がインフルエンザA(H1N1)pdm09、1,268株がインフルエンザA(H3N2)、815株がインフルエンザB型でした。インフルエンザA型は、すべて、今シーズンに北半球で使用されているワクチン株に抗原的に類似していましたが、インフルエンザA(H3N2)のうち0.3%(1,268株中4株)はA/Victoria/361/2011に対して産生される抗血清との反応力価が低下しており、インフルエンザA(H1N1)pdm09のうち1.3%(234株中3株)はA/California/7/2009に対して産生される抗血清との反応力価が低下していました。解析されたインフルエンザB型のうち、33.0%(815株中269株)は、今シーズンに使用されている3価ワクチンに含まれていないB/Victoria/02/87 -likeの系統でした。シーズン当初から、インフルエンザA(H1N1)pdm09は511株が検査され、オセルタミビル耐性株が2株報告されました。インフルエンザA(H3N2)は2,051株が検査され、オセルタミビル耐性株が2株報告されました。インフルエンザB型は783株が検査され、耐性株は検出されませんでした。

メキシコのインフルエンザの活動性は、シーズンオフの水準に達し、インフルエンザが陽性となった検体数も減少し続けており、検出されたウイルスの大部分はインフルエンザA(H3N2)でした。メキシコのインフルエンザの活動性は、1月下旬にピークに達した米国より約2週間遅れてピークに達したようです。

・ヨーロッパ

ヨーロッパでは、インフルエンザシーズンが終息したようです。5月第1週におけるインフルエンザの活動性は、ほとんどの地域で減少し続けており、季節性の閾値に戻り、ほとんどの国で伝播は減少し、低い水準と報告しています。東部の数か国、特にロシア、スロベニア、ウクライナで

は、活動性は減少したものの、持続しており、ヨーロッパの北部や西部の国に数週間遅れているようです。ILIや急性呼吸器感染症(ARI)の受診率は、ヨーロッパのほとんどの国で低くなっています。ILIやARI患者の検体のうちインフルエンザが陽性になった検体の割合は2月中旬以降減少しています。4月最終週に、ヨーロッパ死亡率監視プロジェクトへデータを報告した13の国・地域の総死亡率は、65歳以上の年齢層で、最高値が続いています。高齢者の累積超過死亡率は、過去3年に比べて高い水準でした。若年層の総死亡率は例年同様でした。

ヨーロッパ全体で、シーズン当初からインフルエンザA(H1N1)pdm09が最も多く検出されています。特に、アイルランドやスペインなど、数か国では、インフルエンザB型が多く検出されたと報告されています。しかし、過去数週間では、北米と同様に、ヨーロッパ全域でインフルエンザB型が占める割合が増加し、多くの国で、高頻度に検出されるようになっています。

ヨーロッパでは、シーズン当初から、5,300株のインフルエンザウイルスの抗原解析が行われました。2,832株のインフルエンザA型ウイルスのうち99%と、2,468株のインフルエンザB型のうち26%は、今シーズンに北半球で使用されているインフルエンザワクチンに含まれる株に抗原的に類似していました。シーズン当初から、ノイラミダーゼ阻害薬であるオセルタミビルとザナミビル感受性検査が12か国で1,394株について行われました。インフルエンザA(H1N1)pdm09は、695株のうち13(2%)株がH275Yのアミノ酸変異を有するオセルタミビル耐性株でした。294株のインフルエンザA(H3N2)は、すべて、オセルタミビルとザナミビルの両者に感受性がありました。405株のインフルエンザB型のうち1株は、ザナミビルに感受性がありましたが、オセルタミビルによる阻害効果が減少していました。

・ アフリカ北部と中東

アフリカ北部では、インフルエンザ陽性検体数は、2月下旬にピークに達した後、減少し続けており、非常に低い水準です。全体的には、検出されるインフルエンザウイルスのタイミングやパターンは、ヨーロッパと同様で、インフルエンザA(H1N1)pdm09が最も多く検出されましたが、エジプトは例外で、検出されたウイルスは、主にインフルエンザA(H3N2)でした。

中東でも、インフルエンザ陽性検体数は、非常に低い水準です。この地域のほとんどの国では、シーズン全体を通して、主にインフルエンザA(H1N1)pdm09が検出されていますが、オマーンとパキスタンでは、特に過去数週間、インフルエンザB型が主に検出されたと報告されています。また、カタールでは、過去数週間に比べ、インフルエンザ陽性検体数が増加し、インフルエンザA(H1N1)pdm09が最も多く検出されています。

・ 北アジアと東アジア

アジアの温帯地域では、ほとんどの地域で、インフルエンザの活動性は1月末にピークに達した後、過去数週間にわたって減少しました。しかし、中国と韓国のインフルエンザの活動性は、依然として注目に値する高い水準です。この2か国は、この地域の他の国より数週間遅れてピークに達しました。中国北部と日本では、インフルエンザの活動性と、ILI患者の検体のうちインフルエンザが陽性となった検体の割合は、1月下旬にピークに達した後、過去数週間にわたって減少しました。一方、モンゴルでは、インフルエンザウイルスの検出数の増加との関連はありませんが、肺炎による入院患者数が増加し、全国の患者1,000人当たりのILI死亡率は2月にピークに達した後減少し続けていると報告されました。

前回の報告に示された通り、北アジアでのほとんどの国では、今シーズンはインフルエンザA(H3N2)が最も多く検出されています。しかし、多くの国で、インフルエンザ陽性検体中に占め

るインフルエンザA(H1N1)pdm09の割合が多少増加しました。また、中国北部では、シーズン後半はインフルエンザA(H1N1)pdm09が最も多く検出されました。

シーズン当初から中国国家インフルエンザセンターで亜型が解析されたインフルエンザウイルスのうち、インフルエンザA(H1N1)pdm09の99.1%(248株中226株)はA/California/7/2009-likeに類似しており、インフルエンザA(H3N2)はすべて(577株)A/Victoria/361/2011(H3N2)-likeに類似していました。また、インフルエンザB型では、山形系統はすべて(25株)B/Wisconsin/01/2010-likeに類似しており、ビクトリア系統の96.7%(152株中147株)はB/Brisbane/60/2008-likeに類似していました。昨年10月以降に検査されたインフルエンザウイルスはすべて、ノイラミニダーゼ阻害薬に感受性がありました。

中国では、インフルエンザA(H7N9)に感染した患者が報告されており、5月8日時点で、131人の患者が報告され、このうち32人が死亡しました。詳細な情報と更新情報はWHOのホームページに掲載されています。

【熱帯地域】

・アメリカ大陸の熱帯地域(中米、カリブ海諸国)

中米とカリブ海諸国では、インフルエンザの活動性は低い水準で、特にニカラグアでは、インフルエンザA(H1N1)pdm09、インフルエンザA(H3N2)、インフルエンザB型の伝播が低い水準で続いています。カリブ海諸国では、特に、キューバ、ジャマイカ、トリニダード・トバゴ、ドミニカ共和国で、インフルエンザA(H1N1)pdm09が最も多く検出されています。しかし、ILIと急性呼吸器疾患の患者のほとんどが、RSウイルスやアデノウイルス、ライノウイルスなど、インフルエンザ以外のウイルスに関連していると報告されています。

南米の熱帯地域では、ほとんどの国で、ARIが増加傾向にありますが、基準値内の水準です。エクアドルでは、インフルエンザA(H3N2)が最も多く検出されたと報告されています。一方、ブラジルではインフルエンザA(H1N1)pdm09が最も多く検出されており、インフルエンザ陽性検体数は過去数週間に比べ、減少したと報告されています。両国とも、インフルエンザの活動性が低かったシーズン初期にはインフルエンザB型が主に多く検出されていました。

・中部アフリカ

中部アフリカの数か国で、過去数週間にわたって、インフルエンザの検出数は低いですが、インフルエンザの伝播が続いており、3種類のインフルエンザウイルスが様々な割合で検出されています。コートジボワールでは、先週に比べ、インフルエンザ陽性検体数が増加し、インフルエンザA(H1N1)pdm09とインフルエンザB型がともに検出されています。カメルーンでは、過去数週間、インフルエンザ陽性検体数は減少し続けていますが、インフルエンザA(H1N1)pdm09とインフルエンザB型がともに検出されています。マダガスカルでは、インフルエンザ陽性検体数が増加し、主にインフルエンザA(H1N1)pdm09が検出されています。

・アジアの熱帯地域

南アジアのインフルエンザの伝播は、過去数週間に比べて若干高い水準で、3種類のインフルエンザウイルスが同時に伝播しています。インドでは、インフルエンザの伝播は3月下旬にピークに達したようで、主にインフルエンザA(H1N1)pdm09が検出されており、インフルエンザA(H3N2)とインフルエンザB型も少数検出されています。スリランカのインフルエンザの活動性は、今シーズン中で最も高い水準に達し、インフルエンザA(H3N2)に比べ、インフルエンザB型とインフルエ

ンザA(H1N1)pdm09が流行しています。

中国南部のインフルエンザの伝播は3月中旬にピークに達し、検出されたウイルスは、インフルエンザA(H1N1)pdm09がほとんどでした。香港では、インフルエンザの活動性は同時期にピークに達したようですが、主にインフルエンザA(H1N1)pdm09が検出され、インフルエンザA(H3N2)も少数検出されました。香港で定点となっている一般外来診療所におけるILIの平均受診率は、受診1,000回当たり3.8でした。北米とは異なり、病院への入院が最も高かったのは0歳から4歳の年齢層でした。

【南半球の温帯地域】

南半球の温帯地域のすべての国で、現在、インフルエンザの活動性は、シーズンオフの水準で、活動性の増加が報告された国はありません。

新種のコロナウイルス感染症について(更新14)

2013年5月14日 WHO(GAR)

5月14日付で公表された世界保健機関(WHO)の情報によりますと、サウジアラビア保健省は、新種のコロナウイルス(nCoV)に感染した確定患者が新たに4人発生したとWHOに報告しました。

4人の患者に関する情報は下記の通りです。

- ・ 69歳の女性。複数の基礎疾患(持病)があり、4月25日に発症し、死亡しました。
- ・ 48歳の男性。複数の基礎疾患があり、4月24日に発症し、現在危篤状態です。
- ・ 81歳の男性。複数の基礎疾患があり、4月26日に発症し、現在危篤状態です。
- ・ 56歳の男性。複数の基礎疾患があり、5月7日に発症しました。この患者は回復し、退院しました。

主に、サウジアラビア東部の医療機関に関連した集団感染による患者数は、5月1日からこれまでに19人と報告されており、このうち9人が死亡しました。政府は、この集団感染の調査を進めています。

昨年9月以降、これまでに、WHOに報告されたnCoVの検査での確定患者は38人で、このうち20人が死亡しました。

現在の状況と利用可能な情報に基づいて、WHOはすべての加盟国へ、重症急性呼吸器感染症(SARI)のサーベイランスを継続し、通常でないパターン of 症例を慎重に検討するよう推奨しています。

医療提供者は、最近、ウイルス感染の発生した地域からの帰国者で、SARIが発生していないか注意深く警戒するよう推奨されます。可能であれば、診断のために患者の下気道からの検体を採取すべきです。また、臨床医は、著しい免疫不全患者では、非特異的な症状・所見がみられた場合でも、nCoVへの感染を考慮すべきです。

WHOは、すべての加盟国に対し、nCoVの新たな感染者が発生した際には、考えられる感染源と臨床経過の情報を合わせて、速やかに評価して報告するよう呼びかけています。

WHOは、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

WHOは引き続き、状況を注視しています。

新種のコロナウイルス感染症について(更新15)

2013年5月15日 WHO(GAR)

5月15日付で公表された世界保健機関(WHO)の情報によりますと、サウジアラビア保健省は、新種のコロナウイルス(nCoV)に感染した確定患者が新たに2人発生したとWHOに報告しました。

2人の患者は、nCoVに感染したと確定された患者に接触した医療従事者です。1人は、45歳の男性で、5月2日に発症し、現在危篤状態です。もう1人は、43歳の女性で、基礎疾患(持病)があり、5月8日に発症しましたが、容態は安定しています。

これまで、今年4月にヨルダンで医療機関に関連したnCoVの感染がみられましたが、医療従事者が患者に接触した後にnCoVに感染したと診断されたのは初めてです。nCoVの感染が疑われる患者に医療を提供する施設では、他の患者や医療従事者にウイルスが感染するリスクを減らすために適切な対策を行うべきです。医療機関では、感染予防・制御を総合的に実施する必要性を再認識すべきです。

主に、サウジアラビア東部の医療機関に関連した集団感染による患者数は、5月1日からこれまでに21人と報告されており、このうち9人が死亡しました。政府は、この集団感染の調査を進めています。

昨年9月以降、これまでに、WHOに報告されたnCoVに感染したと検査で確定された患者は40人で、このうち20人が死亡しました。患者は、フランス、ドイツ、ヨルダン、カタール、サウジアラビア、英国の6か国で報告されています。

現在の状況と利用可能な情報に基づいて、WHOはすべての加盟国へ、重症急性呼吸器感染症(SARI)のサーベイランスを継続し、通常でないパターンの症例を慎重に検討するよう推奨しています。

医療提供者は、最近、ウイルス感染の発生した地域からの帰国者で、SARIが発生していないか注意深く警戒するよう推奨されます。可能であれば、診断のために患者の下気道からの検体を採取すべきです。また、臨床医は、著しい免疫不全患者では、非特異的な症状・所見がみられた場合でも、nCoVへの感染を考慮すべきです。

WHOは、すべての加盟国に対し、nCoVの新たな感染者が発生した際には、考えられる感染源と臨床経過の情報を合わせて、速やかに評価して報告するよう呼びかけています。

WHOは、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

WHOは引き続き、状況を注視しています。

鳥インフルエンザA(H7N9)の患者が発生しています(更新26)

2013年5月17日 WHO(GAR)

5月17日付で公表された世界保健機関(WHO)の情報によりますと、中国の国家衛生・計画出生産委員会は新たに鳥インフルエンザA(H7N9)に感染した患者は発生していないものの、以前に報告された患者4人が死亡したとWHOに報告しました。

これまでに、鳥インフルエンザA(H7N9)に感染したと確定された患者は131人で、このうち36人が死亡したとWHOに報告されました。

患者が発生した地域の当局は、この疾患の予防と感染拡大防止対策のほか、サーベイランスの強化、疫学調査、濃厚接触者の追跡調査、臨床管理、検査診断、検体の共有を継続しています。先週、上海市と浙江省は、緊急態勢を通常の状態に戻し、通常サーベイランスと対応を

行うこととしました。WHOの中国事務所、西太平洋地域事務局、本部は、適時に情報を更新するために、密接に連携しています。

感染源が確認され、制御されるまでは、今後もこのウイルスに感染した患者が発生すると予想されます。

現時点では、人から人に感染が続いているという根拠はありません。

WHOは、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

WHOは、加盟国や国際的な関係機関と連携し続けています。WHOは状況に進展があれば、情報を更新する予定です。

ニジェールで黄熱の患者が発生しました

2013年4月26日 WHO(AFRO)

4月26日付で世界保健機関(WHO)のアフリカ地域事務局(AFRO)から公表された情報によりますと、ニジェール保健省は、4月15日、ディッフア(Diffa)州で黄熱の患者が1人発生したとWHOの国事務所に報告しました。この患者は、21歳の出産後の女性で、2月19日に発熱、黄疸(皮膚や眼の白い部分が黄色くなる)などの症状が現れ、3月21日に病院を受診しました。この患者は、黄熱の予防接種を受けたことがありませんでした。血液の検体がダカールにあるパスツール研究所に送付され、黄熱と確定診断をされました。パスツール研究所は、抗体価の上昇を確認するために、血清の検体をもう1検体求めています。

今年1月以降、黄熱が疑われる患者は18人が報告されています。このうち13人は黄熱ではないことがわかりました。5人の検体はパスツール研究所に送られ、1人は前述の通り患者と確定されましたが、4人は検査の結果が判明していません。

ディッフア(Diffa)州の人口は、223,748人で、この州では黄熱の集団予防接種キャンペーンは行われていません。昨年における、他の定期的な予防接種の接種率は95%でした。

保健省主導で、国の疫学管理委員会が定期的に関催されています。また詳しい疫学調査や昆虫学的な調査を行うために、疫学、昆虫学、検査、人類学、健康教育の専門家によって構成されたチームが派遣されています。チームは、更なる疑い患者を発見するために積極的な調査を行っています。

新種のコロナウイルス感染症について(更新16)

2013年5月18日 WHO(GAR)

5月18日付で公表された世界保健機関(WHO)の情報によりますと、サウジアラビア保健省は、新種のコロナウイルス(nCoV)に感染した確定患者が新たに1人発生したとWHOに報告しました。

この患者は、複数の基礎疾患(持病)のある81歳の女性です。4月28日に発症し、現在は重篤ですが、容態は安定しています。

この患者は、今年4月の初めから医療機関で発生した集団感染の調査が進められている中で確認されました。この患者は、以前に確認された集団感染の発生場所となった医療機関に4月8日から28日まで入院していました。サウジアラビア東部の医療機関に関連したこの集団感染による患者数は、これまでに22人と報告されており、このうち9人が死亡しました。政府は、この集団感染の調査を進めています。

昨年9月以降、これまでに、WHOに報告されたnCoVに感染したと検査で確定された患者は41人で、このうち20人が死亡しました。患者は、中東のヨルダン、カタール、サウジアラビア、アラブ首長国連邦で発生しているほか、ヨーロッパのフランス、ドイツ、英国の3か国でも報告されています。ヨーロッパの患者はいずれも、中東と直接的または間接的な関係がありました。フランスと英国では、中東への渡航歴がなく、最近中東から帰国した渡航者の濃厚接触者に限定的な地域内感染がみられました。

現在の状況と利用可能な情報に基づいて、WHOはすべての加盟国へ、重症急性呼吸器感染症(SARI)のサーベイランスを継続し、通常でないパターンの症例を慎重に検討するよう推奨しています。

医療従事者は、最近、ウイルス感染の発生した地域からの帰国者で、SARIが発生していないか注意深く警戒するよう推奨されます。可能であれば、診断のために患者の下気道からの検体を採取すべきです。また、臨床医は、特に免疫不全患者では、下痢のような非特異的な症状・所見がみられた場合でも、nCoVへの感染を考慮すべきです。

nCoVの感染が疑われる患者に医療を提供する施設では、他の患者や医療従事者、医療機関を訪れる人にウイルスが感染するリスクを減らすために適切な対策を行うべきです。医療機関では、感染予防・制御を総合的に実施する必要性を再認識すべきです。

WHOは、すべての加盟国に対し、nCoVの新たな感染者が発生した際には、考えられる感染源と臨床経過の情報を合わせて、速やかに評価して報告するよう呼びかけています。感染様式を確認するための感染源調査は速やかに実施されるべきで、それにより、ウイルスの更なる伝播を防ぐことができます。

WHOは、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

WHOは引き続き、状況を注視しています。



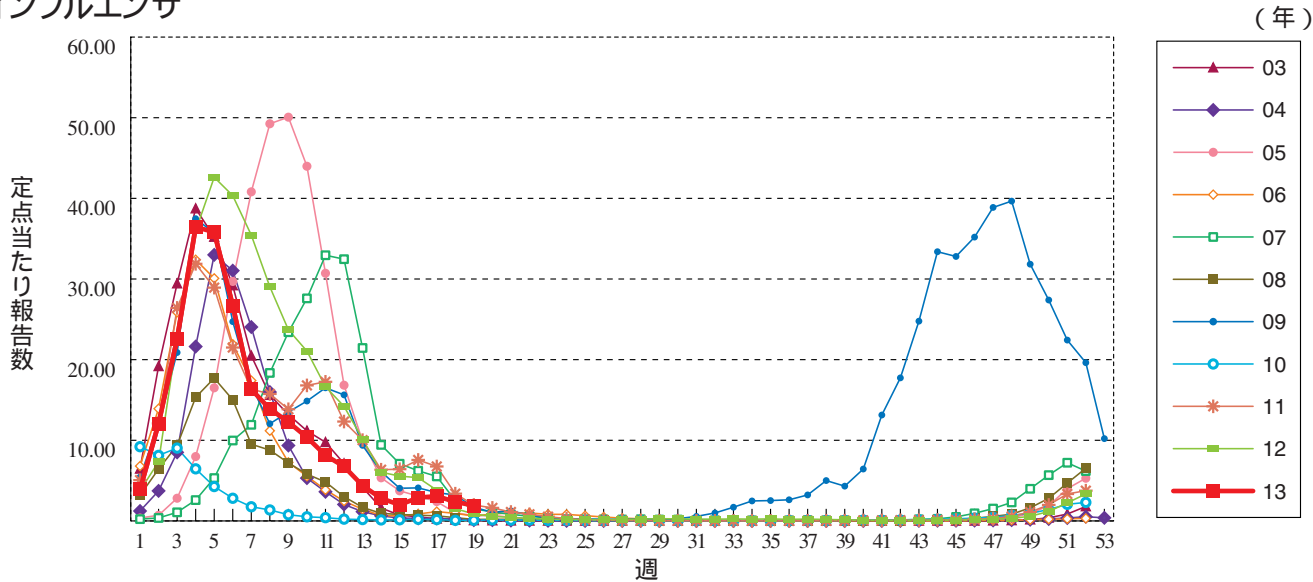
感染症の話

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia.html>
でご覧いただけます。

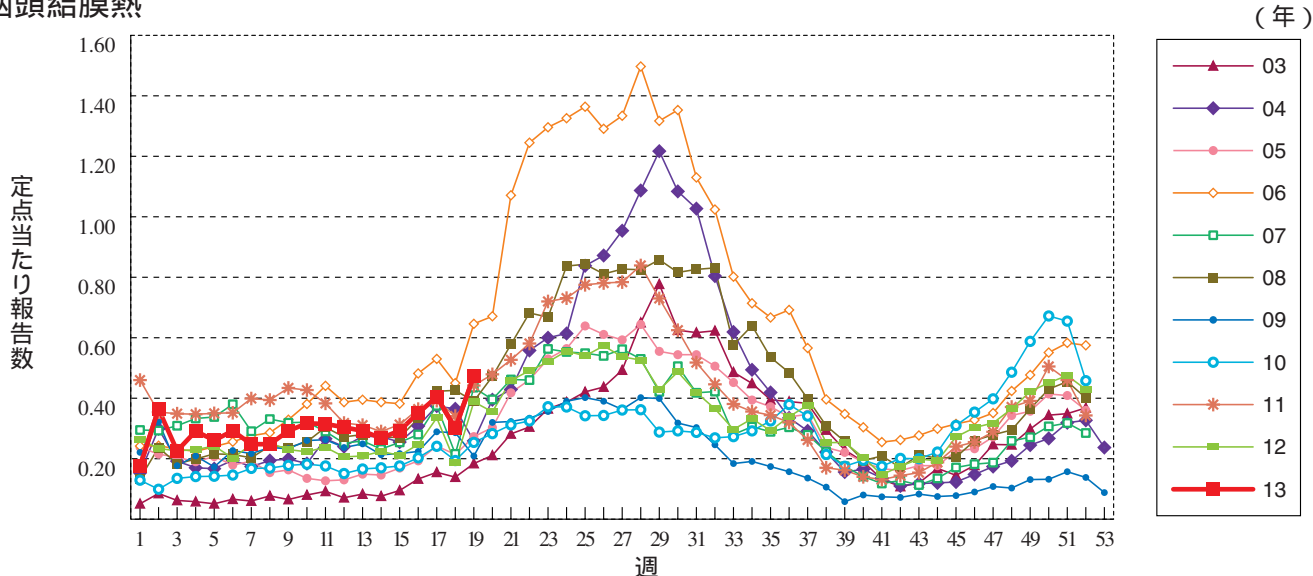


グラフ総覧(19週)

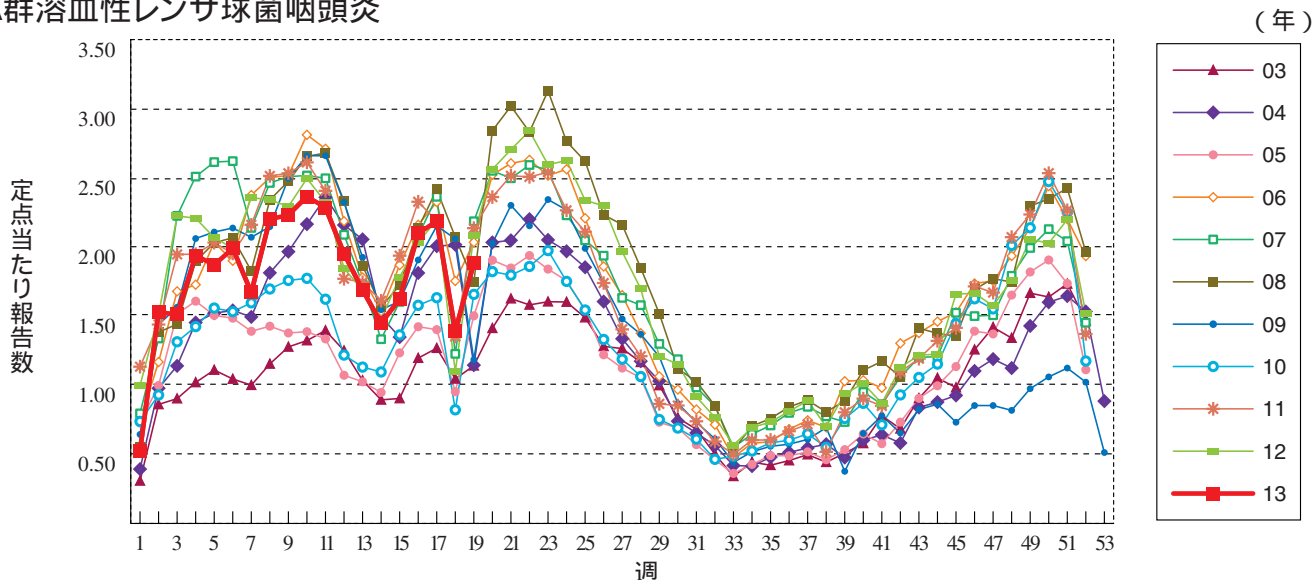
インフルエンザ



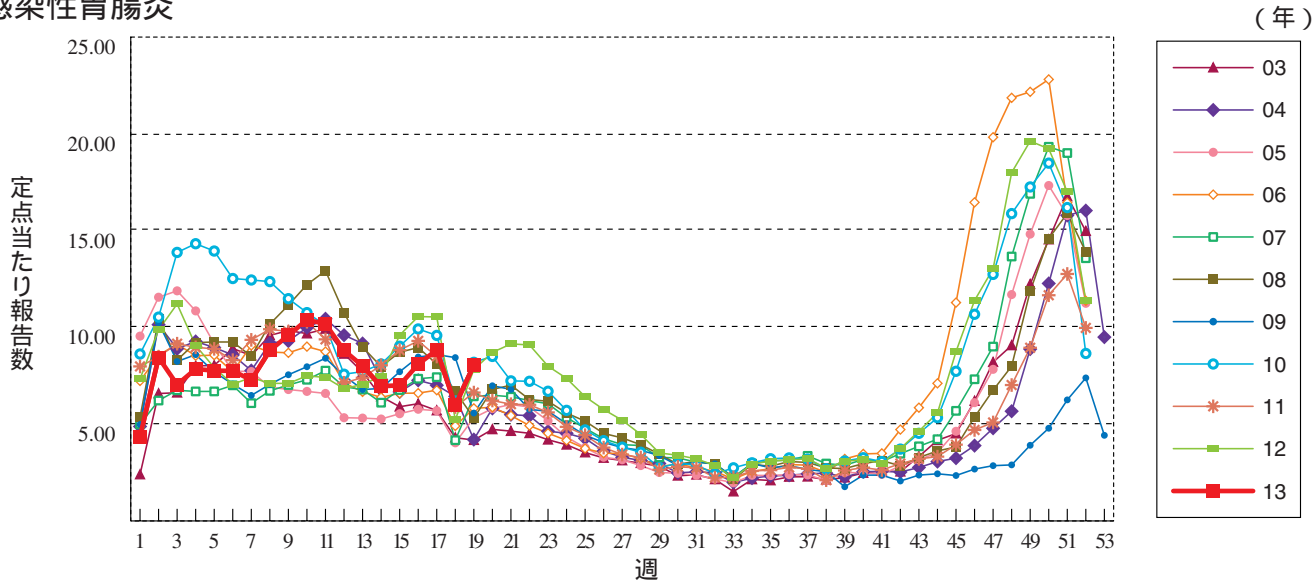
咽頭結膜熱



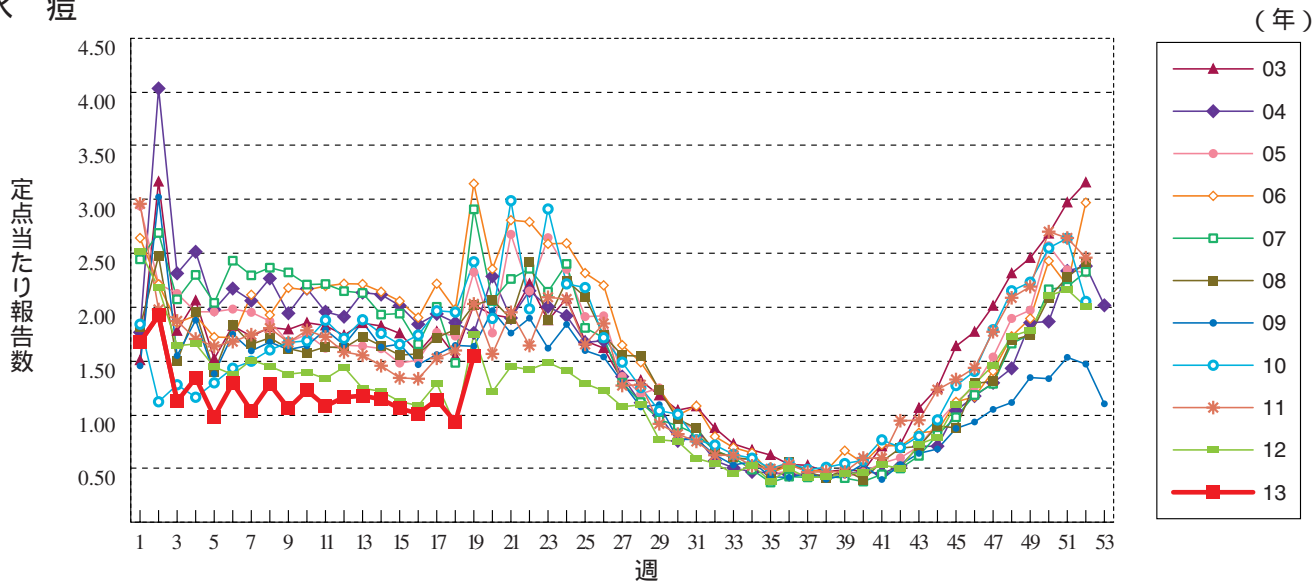
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



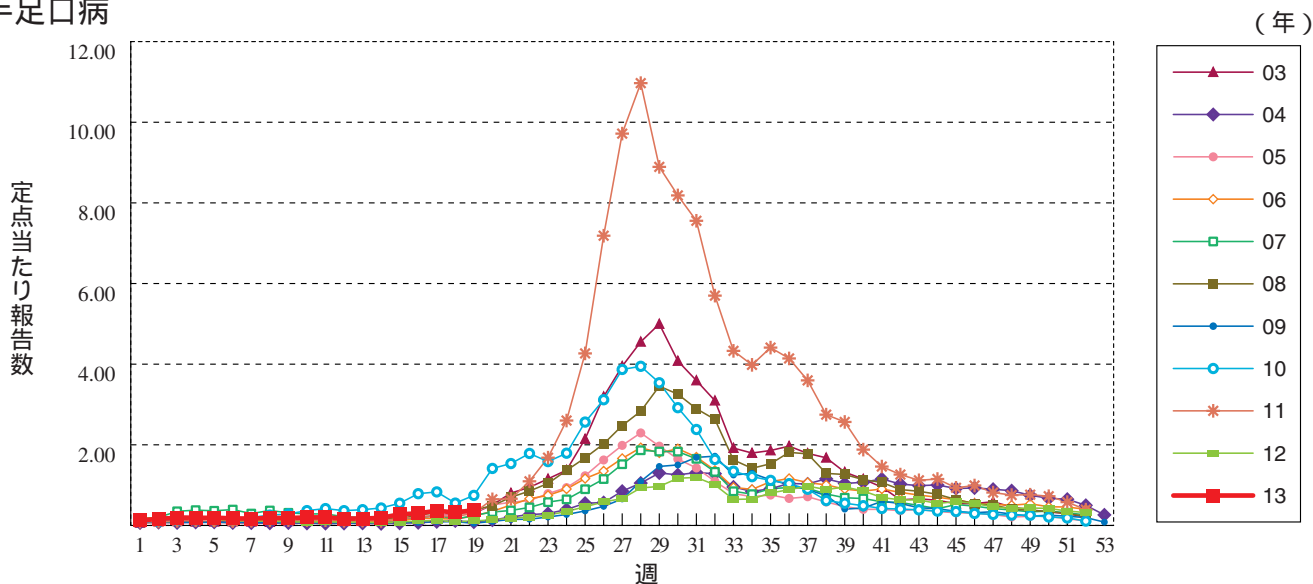
感染性胃腸炎



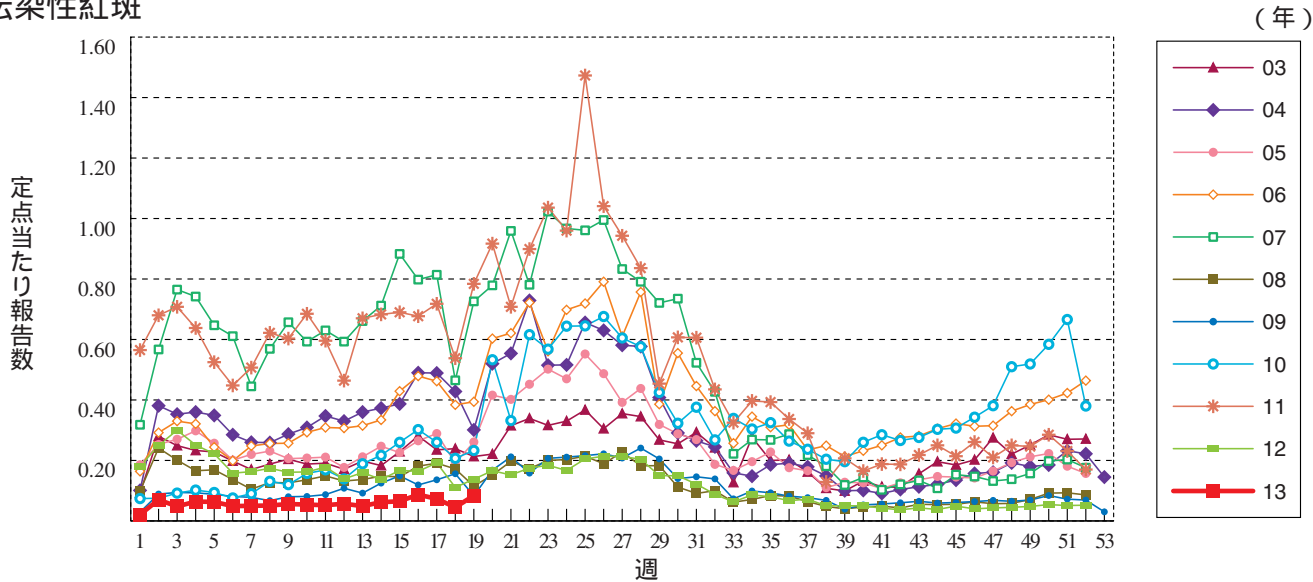
水痘



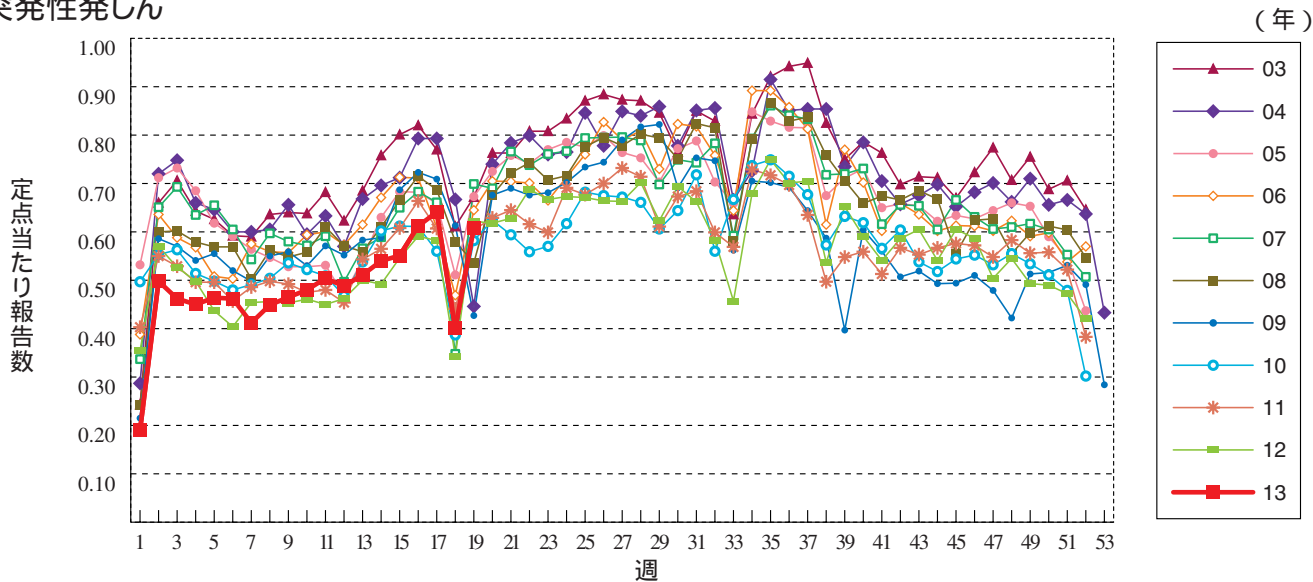
手足口病



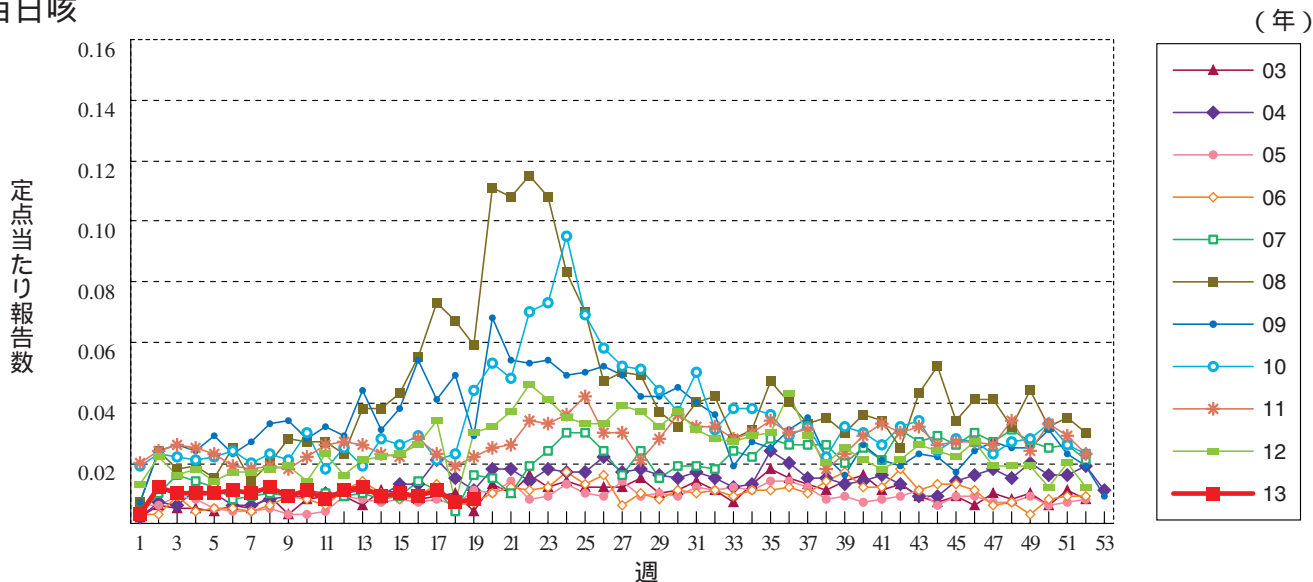
伝染性紅斑



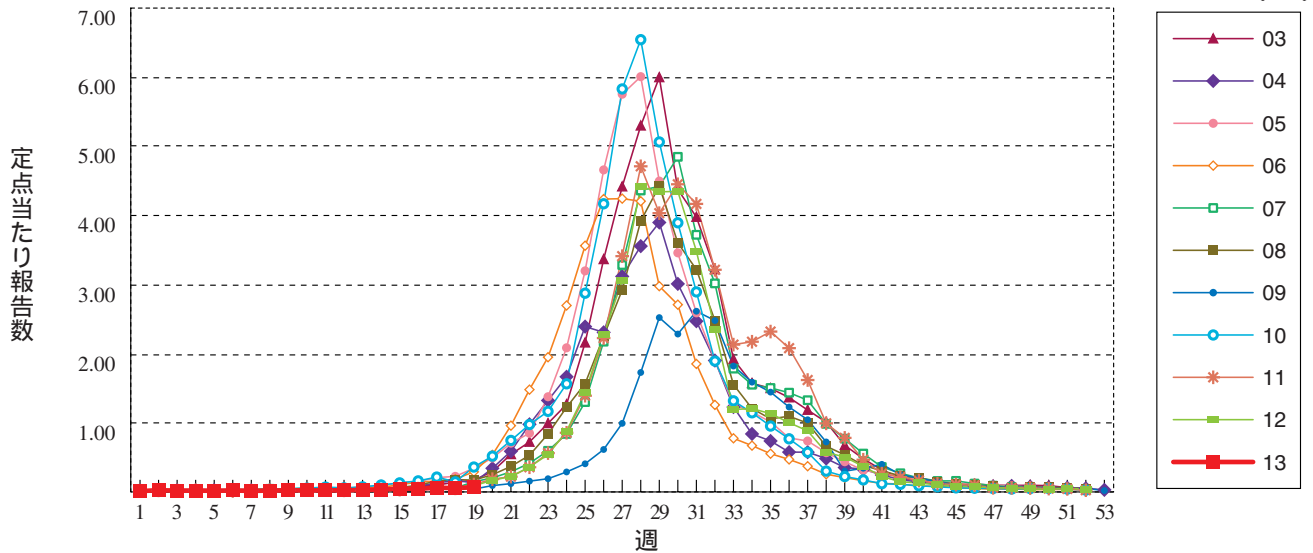
突発性発しん



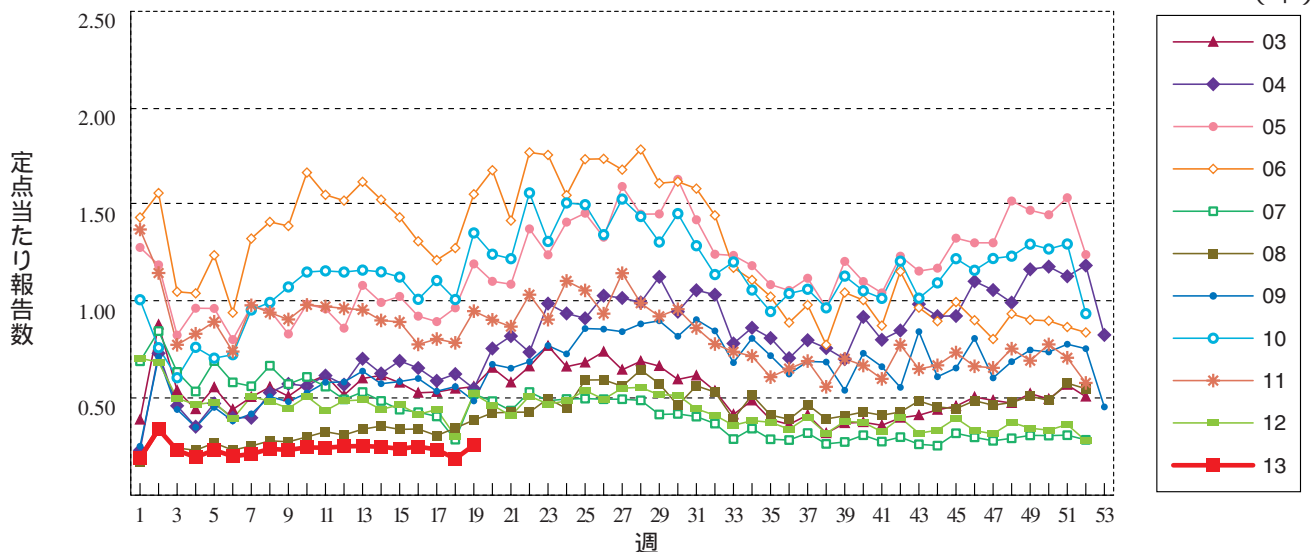
百日咳



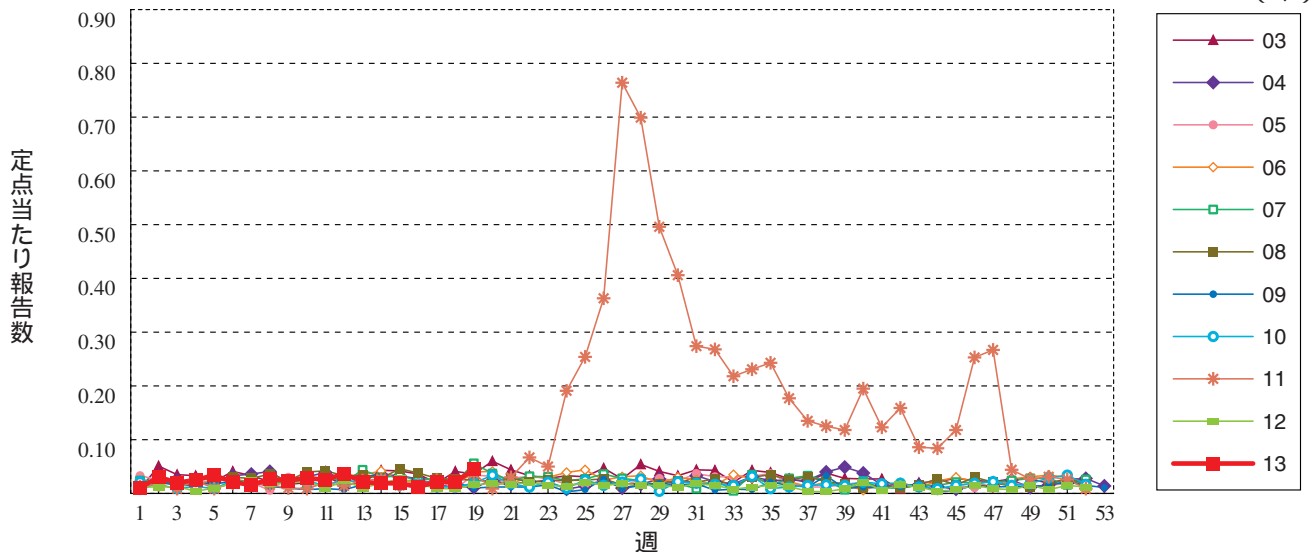
ヘルパンギーナ



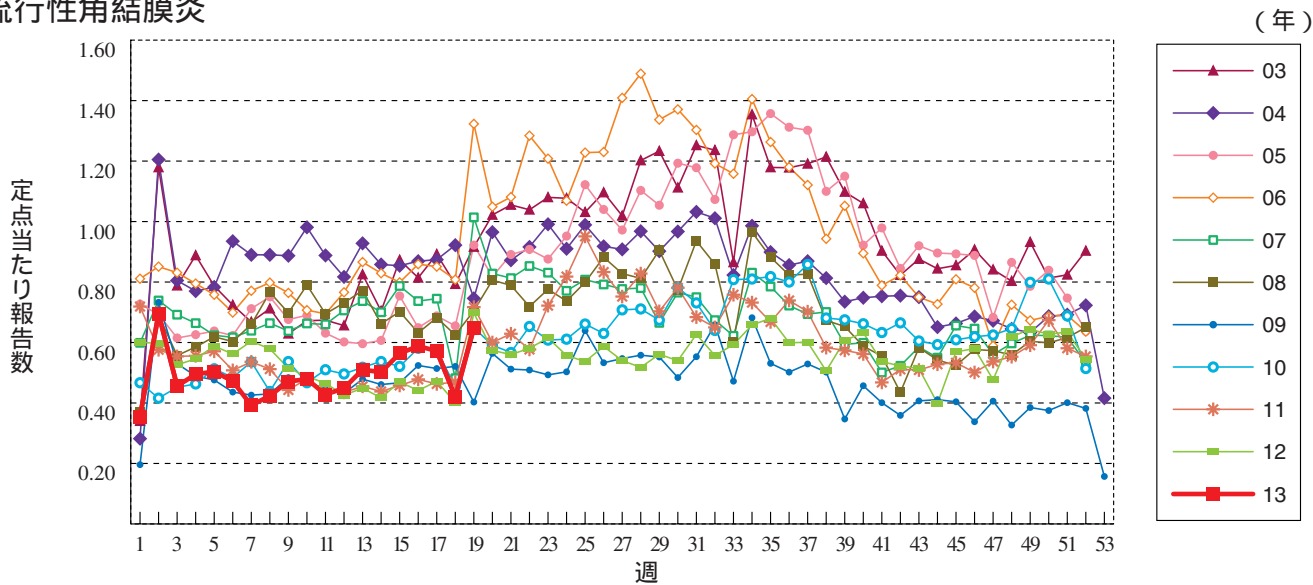
流行性耳下腺炎



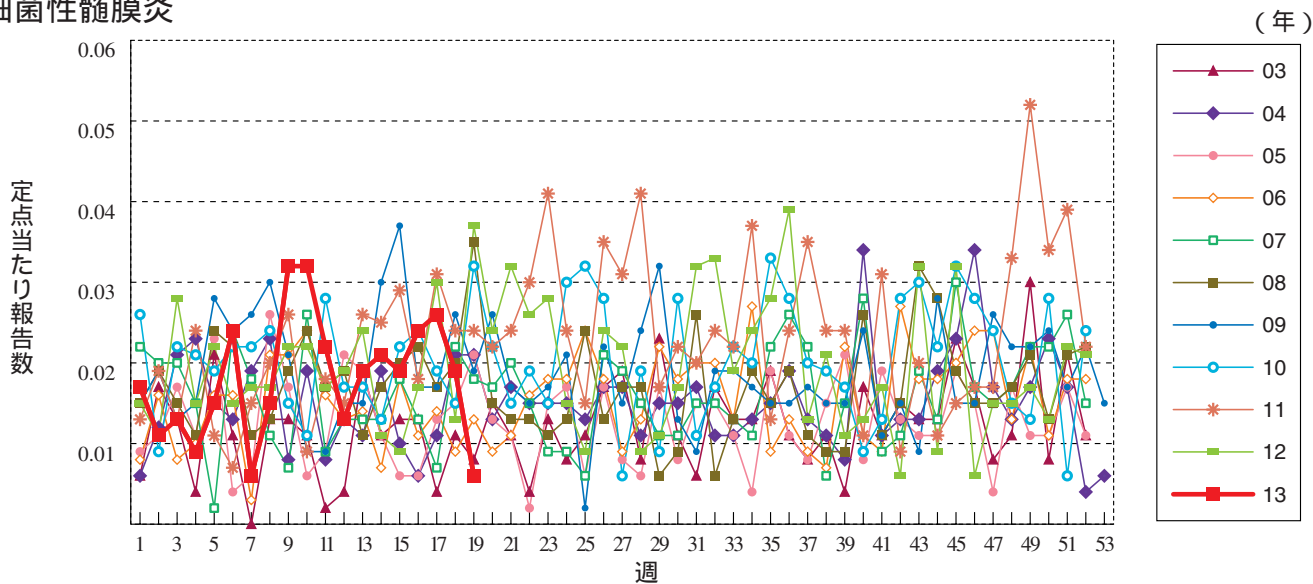
急性出血性結膜炎



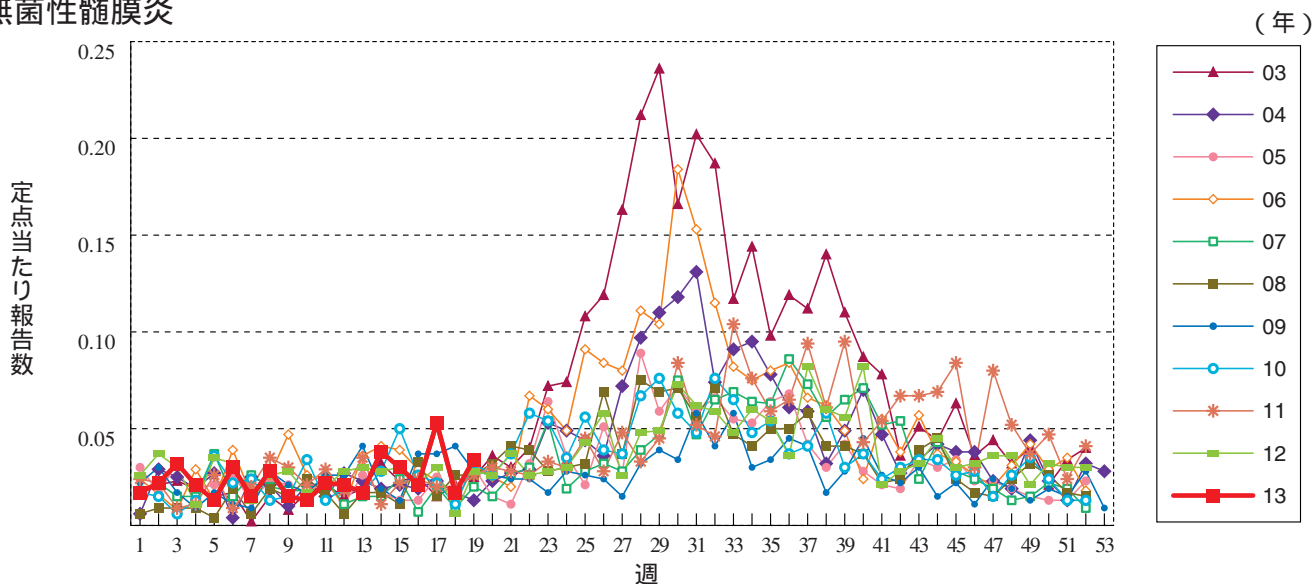
流行性角結膜炎



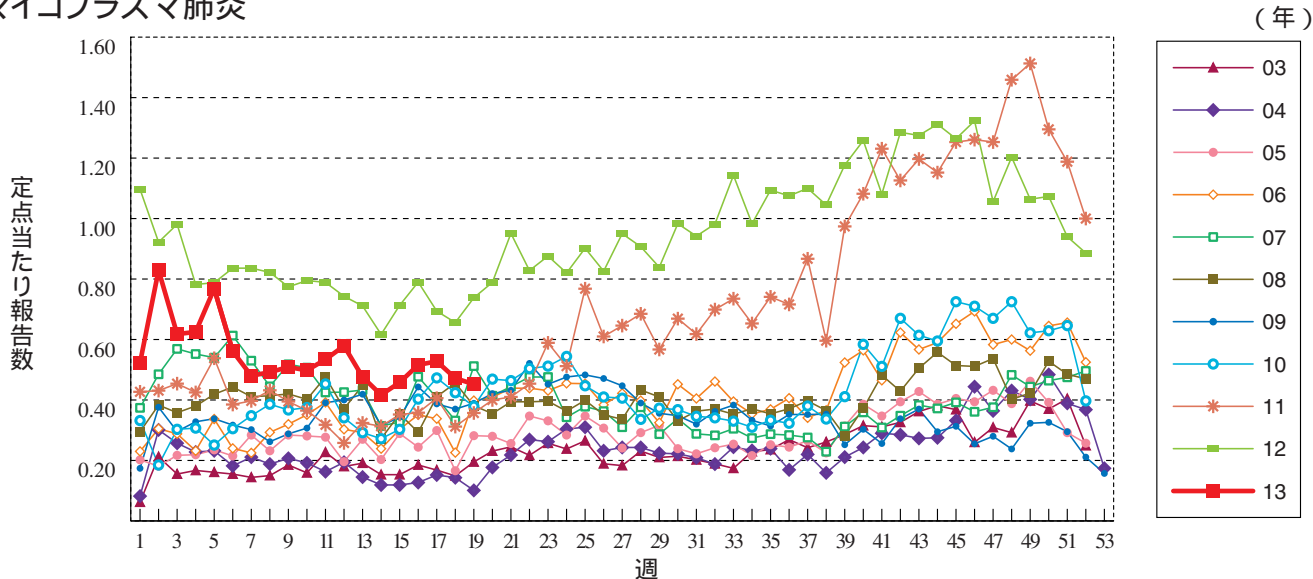
細菌性髄膜炎



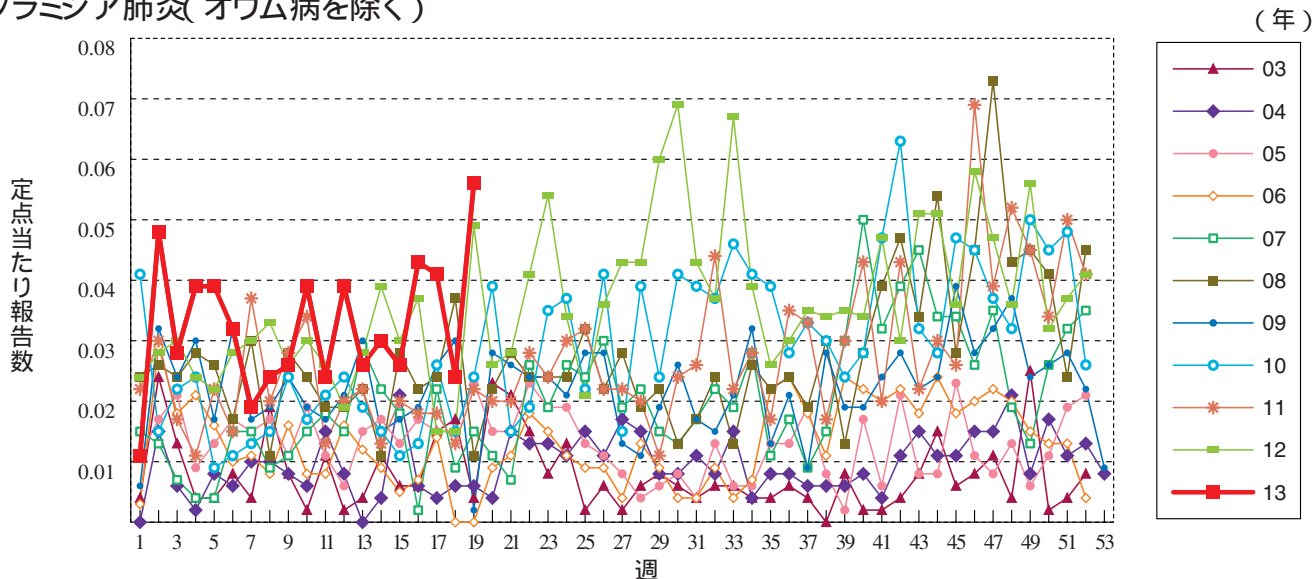
無菌性髄膜炎



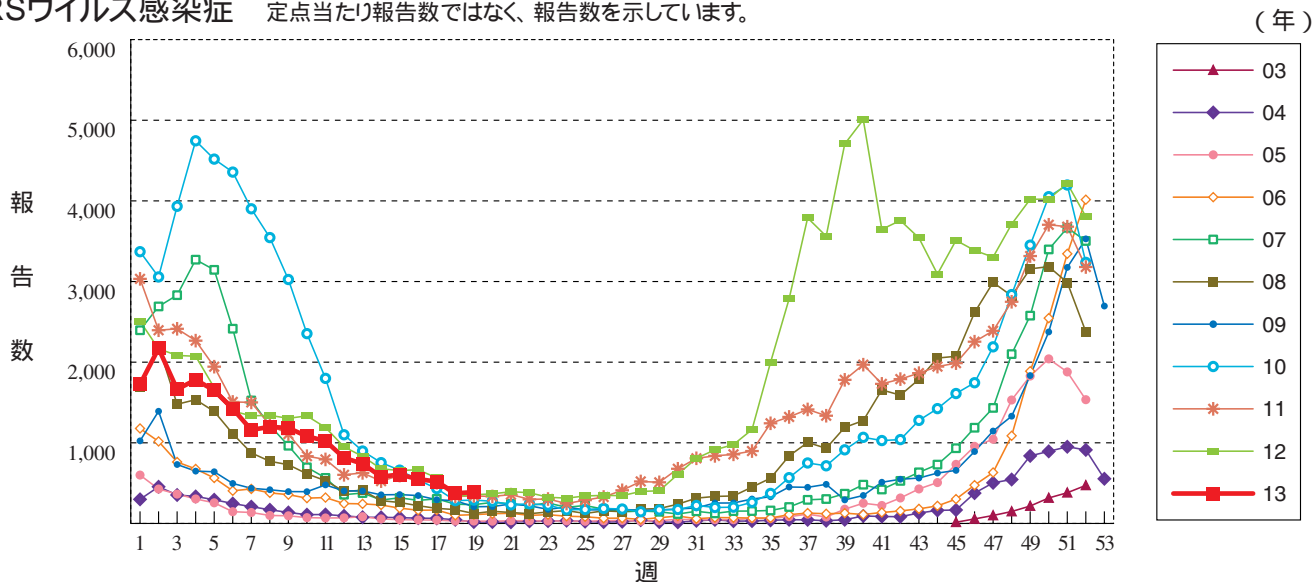
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





19週のデータ

注) 表中の報告数は5月15日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年19週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 瘡		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	316	8715
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	244
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	122
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	69
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	111
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	55
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	103
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	108
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	169
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	114
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	81
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	393
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	422
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	49	1322
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33	580
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	128
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	62
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	55
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	56
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	35
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	111
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	146
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	220
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	599
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	106
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	102
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	212
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	634
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	342
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	105
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	123
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	42
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	101
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	180
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	79
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	54
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	76
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	50
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	372
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	63
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	110
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	83
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	104
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	95
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	91
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	188

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年19週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	3	43	7	253	2	25	1	24	-	48
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	10
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	5	-	-	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	6	-	1	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	1	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12	-	2	-	1	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	24	2	12	1	9	-	15
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	10	-	2	-	3	-	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	7	-	-	-	1	-	3
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	10	-	1	-	2	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	4	-	2	-	1	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	6	-	-	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	17	-	3	-	1	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	1	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	1	22	-	1	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	2
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年19週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	1	59	-	7	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	1	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*2013年3月4日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年19週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		重症熱性血小板 減少症候群*		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱			
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積		
総数	-	-	-	2	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザ H5N1及びH7N9 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年19週

	つつかが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	45	2	51	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年19週

	鼻 疽		ブルセラ症		ペネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年19週

	リッサウイルス感染症		リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	2	6	232	-	3	-	-	6	344	2	87	3	159
北海道	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	2	6	-	-	-	8
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	7	1	3	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	5	-	-	-	-	16
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3	-	-	-	-	10
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	12	-	1	-	-	13
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	25	-	1	1	10	-
東京都	-	-	-	-	-	1	-	19	-	-	-	-	1	73	-	24	1	21
神奈川県	-	-	-	-	-	-	1	11	-	1	-	-	37	-	9	-	-	5
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	6	-	-	-	-	8
富山県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	4	-	2	1	2	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	4	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	8	-	2	-	-	3
岐阜県	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	10	-	2	-	-	5
愛知県	-	-	-	-	-	-	1	16	-	-	-	-	19	-	5	-	-	12
三重県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	4	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3
京都府	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	6	-	4	-	-	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	2	31	-	11	-	14
兵庫県	-	-	-	-	-	-	2	13	-	-	-	-	16	-	5	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	1	4	-	3	-	2
広島県	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	3	1	4	-	-	2
山口県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	15	-	2	-	-	3
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	6	-	2	-	-	4
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	1	-	2	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1

*2013年4月1日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年19週

	クリプトスボリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		侵襲性インフルエンザ菌感染症*		侵襲性髄膜炎菌感染症*		侵襲性肺炎球菌感染症*		先天性風しん症候群	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	1	59	4	74	13	485	1	28	2	15	-	4	33	189	-	5
北海道	-	-	-	-	-	2	-	9	-	1	-	-	-	-	-	5	-	-
青森県	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
宮城県	-	-	-	3	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福島県	-	-	-	2	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	2	-	5	-	-	-	1	-	-	4	9	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
群馬県	-	-	-	1	-	-	-	8	-	-	-	1	-	-	2	7	-	-
埼玉県	-	-	-	2	-	1	-	17	-	1	-	-	-	-	3	11	-	-
千葉県	-	-	-	1	-	4	2	19	1	3	-	-	-	1	2	10	-	-
東京都	-	-	-	5	2	12	1	147	-	9	-	4	-	3	2	18	-	1
神奈川県	-	-	-	4	1	7	1	37	-	1	-	2	-	-	2	24	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	3	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
富山県	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
石川県	-	-	-	3	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	1	1	-	7	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-
岐阜県	-	-	-	2	-	1	1	7	-	1	-	-	-	-	1	4	-	-
静岡県	-	-	-	3	-	2	2	21	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-
愛知県	-	-	1	6	-	4	1	26	-	-	-	1	-	-	4	21	-	2
三重県	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	1	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
京都府	-	-	-	1	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
大阪府	-	-	-	5	-	2	2	60	-	-	-	-	-	-	1	5	-	1
兵庫県	-	-	-	2	-	7	-	17	-	2	1	2	-	-	-	6	-	-
奈良県	-	-	-	1	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	3	-	-	-	6	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
岡山県	-	-	-	2	-	-	-	5	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-
広島県	-	-	-	3	-	1	-	13	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-
香川県	-	-	-	1	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-	1	1	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	-	-	3	-	3	-	16	-	2	1	2	-	-	1	12	-	-
佐賀県	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*2013年5月6日より届出対象疾患となりました。

**髄膜炎菌性髄膜炎は2013年3月31日をもって届出対象疾患から外れ、以後は侵襲性髄膜炎菌感染症に含まれることになります。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年19週

	梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		風 し ん		麻 し ん		鳥インフル エンザ(H7N9)*		髄膜炎菌性 髄膜炎**	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	11	360	-	32	-	-	2	26	587	6725	6	124	-	-	-	2
北海道	-	10	-	2	-	-	-	1	3	48	-	1	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	14	-	1	-	-	-	-	5	42	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
山形県	-	1	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-
福島県	-	6	-	1	-	-	-	-	4	15	-	1	-	-	-	-
茨城県	-	4	-	-	-	-	-	1	6	74	-	-	-	-	-	-
栃木県	1	3	-	2	-	-	-	-	-	23	1	1	-	-	-	-
群馬県	-	4	-	3	-	-	-	-	-	25	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	8	-	-	-	-	-	4	28	359	1	16	-	-	-	-
千葉県	-	15	-	-	-	-	1	1	25	424	-	12	-	-	-	-
東京都	6	131	-	3	-	-	1	5	113	2038	-	39	-	-	-	-
神奈川県	1	17	-	1	-	-	-	1	75	907	2	22	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	1	-	-	-	-	1	22	-	1	-	-	-	-
富山県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	3	17	-	-	-	-	-	-
福井県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	1	-	-	-	-	-	-	1	10	-	1	-	-	-	-
長野県	-	5	-	2	-	-	-	-	2	33	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	7	1	1	-	-	-	-
静岡県	1	6	-	1	-	-	-	-	4	81	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	17	-	-	-	-	-	5	4	128	-	5	-	-	-	-
三重県	-	3	-	-	-	-	-	-	3	37	-	4	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	8	37	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	-	1	-	-	-	-	15	75	-	2	-	-	-	-
大阪府	1	45	-	2	-	-	-	4	186	1210	1	14	-	-	-	1
兵庫県	-	13	-	1	-	-	-	-	41	497	-	3	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	39	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	1	-	-	-	-	-	-	13	51	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	2	13	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	3	-	1	-	-	-	1	5	27	-	-	-	-	-	-
広島県	-	1	-	1	-	-	-	-	3	42	-	-	-	-	-	-
山口県	-	2	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
香川県	-	8	-	-	-	-	-	-	3	15	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	1	17	-	1	-	-	-	2	14	97	-	1	-	-	-	-
佐賀県	-	1	-	1	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	3	-	-	-	-	-	1	2	45	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	1	-	2	-	-	-	-	1	14	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	5	-	2	-	-	-	-	13	176	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2013年19週

	インフルエンザ*		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	報告数	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	9410	1.91	388	1490	0.47	5934	1.88	25357	8.04	4877	1.55	1196	0.38	266	0.08	1915	0.61	
北海道	511	2.25	37	92	0.64	358	2.50	859	6.01	186	1.30	6	0.04	1	0.01	50	0.35	
青森県	208	3.25	3	11	0.27	38	0.93	141	3.44	20	0.49	7	0.17	2	0.05	23	0.56	
岩手県	80	1.25	-	12	0.30	87	2.18	275	6.88	78	1.95	-	-	15	0.38	16	0.40	
宮城県	127	1.37	3	12	0.21	115	1.98	534	9.21	97	1.67	12	0.21	8	0.14	37	0.64	
秋田県	122	2.22	5	7	0.20	34	0.97	206	5.89	38	1.09	1	0.03	7	0.20	18	0.51	
山形県	136	2.83	2	11	0.37	92	3.07	362	12.07	40	1.33	13	0.43	2	0.07	29	0.97	
福島県	164	2.16	13	14	0.31	118	2.62	335	7.44	59	1.31	3	0.07	2	0.04	24	0.53	
茨城県	18	0.15	7	21	0.28	139	1.85	522	6.96	114	1.52	8	0.11	4	0.05	30	0.40	
栃木県	29	0.38	8	14	0.29	80	1.67	233	4.85	71	1.48	11	0.23	3	0.06	30	0.63	
群馬県	107	1.09	-	14	0.23	90	1.50	477	7.95	64	1.07	7	0.12	4	0.07	33	0.55	
埼玉県	272	1.11	6	82	0.52	398	2.52	1332	8.43	219	1.39	52	0.33	15	0.09	104	0.66	
千葉県	95	0.46	6	67	0.51	406	3.08	991	7.51	200	1.52	19	0.14	7	0.05	79	0.60	
東京都	263	0.64	22	141	0.54	632	2.43	1968	7.57	342	1.32	33	0.13	52	0.20	168	0.65	
神奈川県	317	0.97	9	68	0.33	415	2.00	1411	6.82	290	1.40	21	0.10	20	0.10	148	0.71	
新潟県	224	2.33	9	48	0.79	237	3.89	917	15.03	90	1.48	44	0.72	24	0.39	42	0.69	
富山県	219	4.56	4	30	1.03	141	4.86	307	10.59	42	1.45	21	0.72	27	0.93	9	0.31	
石川県	140	2.92	2	23	0.79	127	4.38	175	6.03	60	2.07	6	0.21	1	0.03	19	0.66	
福井県	108	3.38	3	19	0.86	72	3.27	211	9.59	38	1.73	-	-	-	-	9	0.41	
山梨県	95	2.38	-	11	0.46	55	2.29	182	7.58	30	1.25	11	0.46	3	0.13	10	0.42	
長野県	167	1.92	1	3	0.06	133	2.46	646	11.96	81	1.50	2	0.04	3	0.06	31	0.57	
岐阜県	259	2.98	3	27	0.51	40	0.75	289	5.45	39	0.74	2	0.04	4	0.08	20	0.38	
静岡県	195	1.40	12	60	0.67	119	1.34	623	7.00	107	1.20	34	0.38	2	0.02	57	0.64	
愛知県	369	1.89	32	60	0.33	190	1.05	1175	6.49	205	1.13	32	0.18	5	0.03	101	0.56	
三重県	161	2.24	4	14	0.31	43	0.96	469	10.42	44	0.98	23	0.51	2	0.04	34	0.76	
滋賀県	87	1.64	1	25	0.78	34	1.06	286	8.94	44	1.38	12	0.38	1	0.03	12	0.38	
京都府	227	1.86	5	14	0.19	87	1.18	445	6.01	97	1.31	12	0.16	1	0.01	31	0.42	
大阪府	638	2.08	29	111	0.56	364	1.83	1976	9.93	266	1.34	59	0.30	6	0.03	118	0.59	
兵庫県	351	1.76	10	56	0.43	141	1.09	1269	9.84	188	1.46	16	0.12	12	0.09	71	0.55	
奈良県	76	1.38	3	16	0.46	44	1.26	225	6.43	44	1.26	7	0.20	1	0.03	14	0.40	
和歌山県	70	1.40	1	4	0.13	20	0.65	165	5.32	50	1.61	-	-	-	-	11	0.35	
鳥取県	59	2.03	3	4	0.21	74	3.89	197	10.37	38	2.00	14	0.74	1	0.05	9	0.47	
島根県	90	2.37	2	7	0.30	18	0.78	307	13.35	47	2.04	75	3.26	-	-	21	0.91	
岡山県	136	1.62	4	13	0.24	35	0.65	655	12.13	96	1.78	2	0.04	3	0.06	30	0.56	
広島県	126	1.10	14	43	0.60	95	1.32	799	11.10	92	1.28	42	0.58	5	0.07	45	0.63	
山口県	246	3.62	7	13	0.28	119	2.53	380	8.09	115	2.45	19	0.40	-	-	43	0.91	
徳島県	22	0.59	3	11	0.48	20	0.87	180	7.83	28	1.22	1	0.04	-	-	14	0.61	
香川県	56	1.14	-	19	0.63	62	2.07	209	6.97	29	0.97	3	0.10	1	0.03	16	0.53	
愛媛県	189	3.10	9	8	0.22	59	1.59	456	12.32	120	3.24	2	0.05	3	0.08	39	1.05	
高知県	31	0.65	1	4	0.13	18	0.60	178	5.93	52	1.73	3	0.10	1	0.03	11	0.37	
福岡県	837	4.25	23	93	0.78	182	1.52	847	7.06	375	3.13	304	2.53	8	0.07	104	0.87	
佐賀県	147	3.77	3	51	2.22	39	1.70	128	5.57	36	1.57	28	1.22	-	-	16	0.70	
長崎県	252	3.60	2	12	0.27	46	1.05	221	5.02	68	1.55	16	0.36	-	-	22	0.50	
熊本県	270	3.38	-	18	0.36	98	1.96	361	7.22	96	1.92	54	1.08	4	0.08	55	1.10	
大分県	230	3.97	2	13	0.36	52	1.44	664	18.44	75	2.08	8	0.22	4	0.11	34	0.94	
宮崎県	390	6.61	14	34	0.94	71	1.97	296	8.22	117	3.25	4	0.11	1	0.03	40	1.11	
鹿児島県	304	3.27	24	51	0.93	74	1.35	373	6.78	140	2.55	13	0.24	-	-	31	0.56	
沖縄県	190	3.28	37	9	0.26	23	0.68	100	2.94	110	3.24	134	3.94	1	0.03	7	0.21	

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2013年19週

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	26	0.01	216	0.07	816	0.26	31	0.05	442	0.65	3	0.01	16	0.03	211	0.45	26	0.06
北海道	1	0.01	2	0.01	19	0.13	1	0.03	9	0.31	-	-	-	-	5	0.22	-	-
青森県	-	-	-	-	8	0.20	-	-	2	0.18	-	-	-	-	9	1.50	-	-
岩手県	-	-	1	0.03	36	0.90	-	-	8	0.57	-	-	-	-	24	1.26	-	-
宮城県	1	0.02	3	0.05	15	0.26	-	-	3	0.25	-	-	-	-	14	1.17	-	-
秋田県	-	-	-	-	34	0.97	1	0.14	4	0.57	-	-	-	-	4	0.50	-	-
山形県	-	-	-	-	15	0.50	-	-	1	0.13	-	-	-	-	6	0.60	-	-
福島県	1	0.02	-	-	22	0.49	-	-	12	1.00	-	-	-	-	7	1.00	1	0.14
茨城県	1	0.01	1	0.01	5	0.07	1	0.06	33	1.94	-	-	-	-	6	0.46	-	-
栃木県	-	-	2	0.04	10	0.21	-	-	8	0.67	-	-	1	0.14	1	0.14	10	1.43
群馬県	2	0.03	6	0.10	21	0.35	-	-	26	1.86	-	-	-	-	4	0.50	-	-
埼玉県	-	-	8	0.05	53	0.34	5	0.12	18	0.43	-	-	-	-	9	0.90	1	0.10
千葉県	1	0.01	4	0.03	44	0.33	1	0.03	25	0.76	-	-	1	0.11	-	-	-	-
東京都	3	0.01	19	0.07	52	0.20	-	-	17	0.45	-	-	1	0.04	4	0.16	2	0.08
神奈川県	3	0.01	5	0.02	47	0.23	1	0.02	57	1.36	-	-	-	-	1	0.11	-	-
新潟県	-	-	1	0.02	7	0.11	-	-	6	0.60	-	-	-	-	5	0.38	5	0.38
富山県	-	-	2	0.07	2	0.07	-	-	3	0.43	-	-	-	-	13	2.60	-	-
石川県	-	-	-	-	7	0.24	-	-	2	0.29	-	-	-	-	4	0.80	-	-
福井県	-	-	2	0.09	18	0.82	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	1	0.04	2	0.08	-	-	2	0.22	-	-	-	-	1	0.10	-	-
長野県	-	-	2	0.04	3	0.06	-	-	6	0.55	-	-	-	-	11	1.00	-	-
岐阜県	-	-	-	-	12	0.23	-	-	2	0.18	-	-	-	-	1	0.20	-	-
静岡県	-	-	1	0.01	14	0.16	-	-	15	0.68	-	-	3	0.30	3	0.30	3	0.30
愛知県	1	0.01	2	0.01	52	0.29	-	-	5	0.15	-	-	-	-	3	0.23	-	-
三重県	-	-	1	0.02	6	0.13	1	0.08	2	0.17	-	-	-	-	1	0.11	1	0.11
滋賀県	-	-	13	0.41	3	0.09	1	0.13	4	0.50	-	-	-	-	2	0.29	-	-
京都府	-	-	4	0.05	17	0.23	-	-	16	0.89	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	3	0.02	17	0.09	31	0.16	2	0.04	24	0.46	-	-	-	-	3	0.18	-	-
兵庫県	2	0.02	1	0.01	16	0.12	-	-	12	0.34	-	-	1	0.09	8	0.73	-	-
奈良県	-	-	-	-	3	0.09	2	0.22	6	0.67	-	-	1	0.17	1	0.17	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.75	-	-	-	-	8	0.73	1	0.09
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.67	-	-	2	0.40	2	0.40	-	-
島根県	-	-	4	0.17	1	0.04	-	-	-	-	-	-	-	4	0.50	-	-	
岡山県	-	-	12	0.22	9	0.17	11	0.92	1	0.08	-	-	-	-	3	0.60	-	-
広島県	2	0.03	9	0.13	27	0.38	-	-	14	0.74	-	-	-	-	1	0.05	-	-
山口県	-	-	14	0.30	4	0.09	-	-	5	0.56	-	-	-	-	2	0.22	-	-
徳島県	-	-	-	-	7	0.30	-	-	1	0.25	-	-	1	0.20	-	-	-	-
香川県	-	-	1	0.03	4	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	13	0.35	-	-	17	2.13	-	-	-	-	5	0.83	-	-
高知県	1	0.03	1	0.03	7	0.23	-	-	2	0.67	-	-	-	-	5	0.63	-	-
福岡県	1	0.01	24	0.20	60	0.50	-	-	14	0.54	-	-	-	-	1	0.08	-	-
佐賀県	-	-	8	0.35	14	0.61	-	-	-	-	-	-	-	6	1.00	-	-	
長崎県	-	-	10	0.23	32	0.73	2	0.25	3	0.38	1	0.08	-	-	3	0.25	-	-
熊本県	-	-	10	0.20	4	0.08	-	-	15	1.67	-	-	1	0.07	3	0.20	1	0.07
大分県	2	0.06	6	0.17	19	0.53	-	-	-	-	-	-	1	0.09	4	0.36	-	-
宮崎県	-	-	1	0.03	12	0.33	1	0.17	5	0.83	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	8	0.15	18	0.33	-	-	3	0.43	-	-	2	0.17	3	0.25	1	0.08
沖縄県	1	0.03	10	0.29	11	0.32	1	0.10	28	2.80	2	0.29	1	0.14	11	1.57	-	-

報告数・疾病・都道府県別
 2013年19週

	インフルエンザ (入院患者)
	報告数
総 数	80
北海道	2
青森県	6
岩手県	9
宮城県	-
秋田県	4
山形県	3
福島県	2
茨城県	1
栃木県	-
群馬県	-
埼玉県	-
千葉県	2
東京都	1
神奈川県	1
新潟県	2
富山県	1
石川県	-
福井県	4
山梨県	1
長野県	3
岐阜県	3
静岡県	3
愛知県	6
三重県	4
滋賀県	1
京都府	1
大阪府	1
兵庫県	-
奈良県	1
和歌山県	1
鳥取県	-
島根県	3
岡山県	-
広島県	-
山口県	2
徳島県	-
香川県	1
愛媛県	-
高知県	-
福岡県	3
佐賀県	-
長崎県	-
熊本県	2
大分県	1
宮崎県	-
鹿児島県	1
沖縄県	4

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年19週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1又はH7N9)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2013年19週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第15巻 第19号 2013年5月24日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症疫学センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>
 < 国立感染症研究所 感染症疫学センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
 < 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症疫学センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。